フィリピン

労働安全衛生センタープロジェクト

計画打合せ調査団報告書

平成元年４月

国際協力事業団
社会開発協力部

序　　文

フィリピン国においては近年，工業の近代化が図られてきたが，この工業化の進展に伴い，労働災害の発生の頻度も増し，労働条件及び労働環境の整備が急務となっている。

そのためフィリピン政府は，米国の基準を参考にしつつ労働法(1974年)，労働安全衛生規則（1978年）を制定してきたが，労働災害の発生状況や労働環境等に関する充分な実態把握がなされておらず，規制を徹底させるための体制確立が望まれていた。

そのためフィリピン国政府は，労働安全衛生に関する技術的サービスの提供，教育・訓練，調査・研究，情報収集，広報普及の事業を行う労働安全衛生センターの設立を計画し，その実施についてわが国に対し無償資金協力及び技術協力を要請してきた。

この要請に基づき，国際協力事業団は事前調査（１次，２次），長期調査等，数次にわたる調査を実施し，その結果を踏まえ，プロジェクト方式技術協力を実施するため，昭和63年１月実施協議調査団を現地に派遣し，同２月５日R/D（討議議事録）に署名，同年４月１日から５年間にわたる技術協力を開始した。

今般，プロジェクト立上がり段階にあたる状況の中で，現状及び実績を調査・評価するとともに，実施上の問題点について関係者と協議を行い，今後のより効果的なプロジェクト運営に反映させることを目的として平成元年３月15日から３月22日まで，労働省労働基準局安全衛生部計画課 小野宏逸企画官を団長とする計画打合せ調査団を派遣した。

本報告書は，本調査団の行った調査結果及び協議結果を取りまとめたものである。

ここに本調査にご協力頂いた外務省，労働省及び在フィリピン日本大使館，その他関係機関の方々に対し深甚の謝意を表するとともに，関係各位の今後の支援をお願いする次第である。

平成元年４月

国際協力事業団
社会開発協力部
部長　西　田　幸　男

署　名　式

右：小野　団長
左：カストロ次官

調査団員と
コントレラスECC局長

左から　藤下　団員
今泉　団員
小野　団員
（コントレラス局長）
馬場　団員
樋口　団員
滝村　団員

センターにて協議

フィリピン労働安全衛生センタープロジェクト
計画打合せ調査団報告書　目　次

1. 計画打合せ調査団の派遣

1. 計画打合せ調査団の派遣

1－1 調査団派遣の経緯と目的

比側による労働安全衛生に関する技術的サービスの提供，教育・訓練，調査・研究，情報収集，広報普及等の事業を目的とした労働安全衛生センター設立計画に関して，我国は無償資金協力及びプロジェクト方式技術協力にて対応することを決定し，本プロジェクトが実施されているものである。

無償資金協力については昭和61年８月に締結された交換公文（E/N）に基づき，建物の建設及び主要機材の供与が終了し，他方技術協力については昭和63年２月５日にR/Dを署名，同年４月１日より５年間の協力を開始した。

当初比側の予算承認の遅延等から人員が暫定配置となる，日本人専門家派遣が一部半年遅れる等の理由から，当初暫定計画に比して若干の遅れが認められるに至った。

かかる状況の下，プロジェクトの立上がり時期である現状及び今後発生することが予想される問題点を整理確認し，その解決策等について協議するとともに，暫定５カ年計画の現時点での見直しを図ることを目的として本調査団が派遣されることとなった。

1－2 調査団の構成

氏　名	担当業務	所　属
小野宏逸	総括（研修・広報）	労働省労働基準局安全衛生部計画課企画官
馬場快彦	健康管理	産業医科大学産業生態研究所教授 産業保健管理学研究室
今泉敬七郎	労働環境管理	中央労働災害防止協会労働衛生検査センター 分析測定室長
藤下健次	労働安全管理	労働省労働基準局安全衛生部安全課 中央産業安全専門官
樋口清高	協力計画	労働省大臣官房国際労働課
滝村卓司	協力企画 （業務調整）	国際協力事業団社会開発協力部海外センター課

1－3　フィリピン労働安全衛生センター計画打合せ調査団日程

日順	月　日	時　間	行　程	調査内容
1	3／15		東京⇨マニラ	移動（JL741）
			マンダリンホテル	日程打合せ
		16:00 ～ 17:00	JICA事務所	日程打合せ及び対処方針説明
		17:00 ～ 17:30	在「比」日本大使館	表敬及び対処方針説明
2	16	9:00 ～ 10:00	ECC	ECC・コントレラス局長表敬
			（労災補償委員会）	
		10:20 ～ 11:00	DOLE	DOLE・カストロ次官、BWC
			（労働雇用省）	サンチェス局長表敬
		11:30 ～ 17:30	OSHC	コストーディオ所長代行表敬
			（労働安全衛生センター）	センター視察、カウターパートヒヤリング、専門家チームとの協議機材のチェック
3	17	9:00 ～ 9:30	OSHC	事前打合せ
		9:30 ～ 12:00		計画協議
		14:00 ～ 17:00		〃
		18:30 ～ 21:00	マニラ・パビリオンホテル	比側主催歓迎会
4	18	9:00 ～ 12:00	マンダリンホテル	専門家個別協議
		14:00 ～ 18:00	田中リーダー宅	団内打合せ
5	19	10:00 ～ 17:00	マンダリンホテル	ミニッツ案作成及び資料整理
6	20	9:00 ～ 12:00	OSHC	計画協議
		14:00 ～ 17:00		ミニッツ案すり合わせ
		18:30 ～ 20:30		OSHC主催夕食会
7	21	9:00 ～ 10:00	DOLE	ミニッツ署名
		12:30 ～ 14:00	JICA事務所	報告
		14:30 ～ 15:30	在「比」日本大使館	報告
		19:00 ～ 21:00	マンダリンホテル	調査団主催夕食会
8	22		マニラ⇨東京	移動（JL742）

1－4　主要面談者

(1) 比　側

I. Department of Labor Employment (DOLE)

1.	Hon. Franklin M. Drilon	Secretary
2.	Hon. Ricardo C. Castro	Undersecretary

II. Employee's Compensation Commissions (ECC)

1.	Mr. Jorge Contreras	Executive Director

III. Bureau of Working Condition (BWC)

1.	Mr. Augusto Samchez	Director

IV. Occupational Safty and Health Center (OSHC；労働安全衛生センター)

1.	Ms. Helen D. Custodio	Officer-in-Charge
2.	Dr. Natividad Chipongian	Helth Control Div. Chief
3.	Ms. Agnes Ramos	Environmental Control Div. Chief
4.	Mr. Eduardo dela Cruz	Safty Control Div. Chief
		Training and Public
5.	Ms. Marvel Ruiz	Information Div. Chief

(2) 日本側

I. 在比日本大使館

1.	青木　盛久	公使

II. JICA フィリピン事務所

1.	宮本　守也	所長
2.	小澤　勝彦	所員

III. 日本人専門家チーム

1.	田中　隆二	チームリーダー
2.	小笠原壮一	調整員
3.	山崎　　裕	専門家（健康管理）
4.	浦島　幸昌	専門家（労働環境管理）
5.	松田　幸治	専門家（労働安全管理）
6.	福沢　義行	専門家（研修・広報）

2. 要　　約

2. 要　　約

2－1　実施運営体制

組　織

労働安全衛生センター(OSHC)を当初案の通り労働雇用省(DOLE)の下に位置付けるという，組織に係る動向について以下の3点が明らかになった。

(1) OSHCをDOLEの直属機関とする法案が，現在上院及び下院に提出され検討中である。

(2) OCHCを科学技術機関として位置付ける方針については，当初の目的が給与ベースのアップにあり，この点については後述する労災補償委員会(ECC)の格上げ及び「公務員給与標準化法」の成立に比側の期待があり，従って現在顕著な動きは見られない。

(3) ECCをECA(Emloyee's Compensation Administration)に格上げし，予算執行等に力を持たせるという法案が現在上院で検討中である旨明らかになった。

運営管理

OSHCと労働条件局(BWC)との連携，施設運営管理について，プロジェクト立上がり時期に見られる若干の未整備が指摘されていたが，調査団派遣時において解決済であった。協議の過程で確認された主なものは以下の通り。

(1) BWC及びECCに対し統計情報，災害情報等の相互補完的提供及びその他の活動において引続き連携体制を強化し協力関係を深める。

(2) 施設運営に必要な法的規制の調査及び必要な許認可の取得については取得済みである。

(3) 施設内の危険有害物等に関わる取扱い規定，管理規定の整備をすすめている。また施設及び機材についての保守体制について，代理店契約料等を89年度予算(PHFY)に盛り込んでいること，保守人員の増員を財政当局に申請中であること，が明らかになった。

2－2　フィリピン側投入計画

人員配置

88年度予算承認の遅れ等からOSHC比側スタッフの配置が大幅に遅れ，所長代行を始めスタッフはECC及びBWCからの出向者が暫定的に配置されていた。

早期配置を強く比側に求めたことを含め，協議結果を以下の通り示す。

(1) カウンターパートについて第1次選考を終了し，アポイントと本人の承諾を残すのみとなっている。第2次，第3次選考については現在実施中であり，本年4月末には全員の配置が終了する見込である。

所長については近々アキノ大統領より任命が行われる予定である。

(2) 予算管理省によって省認された136名のうち,要求した職種が認められなかったものもあり，現在，予算管理省に対し再検討するよう申し入れている。

資機材・設備等

2－1運営管理の項目及び附属資料IV.を参照のこと。

2－3 日本側投入計画

63年度(JFY)までの実績については以下の通り。平成元年度以降の派遣計画については，3－3『暫定実施計画の進捗状況』参照のこと。

(1) 長期専門家（1989.3.31現在）

部門	派遣期間	M／M
チーフ・アドバイザー	1988. 5.22～1990. 5.22	10
調整員	1988. 5.11～1990. 5.10	10.5
健康管理	1988. 9.20～1989. 9.19	6
作業環境管理	1988. 5.11～1990. 5.10	10.5
労働安全管理	1988. 5.11～1990. 5.10	10.5
研修・広報	1988.10. 1～1990. 9.30	6

(2) 短期専門家（1989.3.31現在）

部門（指導科目）	派遣期間	M／M(残余)
健康管理（臨床検査）	1989. 3.30～1989. 6.30	(3)
	1989. 3.30～1989. 6.30	(3)
作業環境管理（呼吸用保護具）	1989. 2.27～1989. 4.26	1 (1)
労働安全管理（ボイラー）	1989. 2.27～1989. 5.10	1 (2.5)
研修・広報（視聴覚教材作成）	1989. 3.15～1989. 4.30	0.5 (1)

(3) C/P 研修員受入れ実績

部　門	氏　名	受入期間	M／M
健康管理	Dr. N. Chipongian	1988. 4. 6～1988. 6. 1	3
作業環境管理	Mr. E. Cruz	1988. 4.21～1988. 8.28	4
	Mr. E. Mercado	1989. 3.14～1989. 7.16	0.5(3.5)
労働安全管理	Ms. A. Ramos	1988. 4.21～1988. 8.28	3
研修広報	Mr. E. Poblador	1989. 3.14～1989. 6.29	0.5(3)

(4) 機材供与実績

無償資金協力　　1988.3.機材等引渡し完了

1989.3.日本側保守契約終了

63年度供与機材実績　　5,200（千円）

(5) ローカルコスト負担等

顕著な問題は特になし。

2－4　暫定実施5カ年計画の見直し

長期専門家2名の着任の遅れ（1988年9月，10月）及び比側の運営体制整備の遅れ等から今回，重点的に協議を行った。主要事項は以下の通り。

(1) 健康管理部門技術移転内容の検討

(2) 安全管理部門技術移転内容の検討

(3) 上記に伴なう短期専門家派遣及び研修員受入計画について

詳細については4.『暫定実施計画の詳細年次計画』参照のこと。

3. 暫定実施計画の進捗状況

3. 暫定実施計画の進捗状況

3－1 協力部門別活動

(1) 暫定実施計画の内容等

暫定実施計画は，昭和63年1月27日～2月6日の間派遣された実施協議調査団北山団長とフィリピン労働雇用省カストロ次官との間で，同年2月5日に署名された討議議事録(Record of Disscussions：R/D)を補完するミニッツの附属として附属資料1.の通り，「日」・「比」双方合意したものとして策定されている。

本計画は，あくまでも技術移転の対象となる事項及びそのために当てる期間について部門ごとに枠を与えたに留まるものであり，それ故に"基盤技術移転暫定5カ年基本計画"という意味合いでTentative Five-Year Framework Programe of Basic Technology Transferとのタイトルにしている。

また，上述の関係から，同ミニッツにおいて，この暫定5カ年基本計画は合同委員会において年次活動計画が作成される際に，基礎になるものとして活用する旨(There will be utilized as basic reference when the Annual work Plan is formulated at the Joint Committee Meeting)がうたわれている。

したがって，協力期間において，各年ごとに行う技術移転の具体的な項目，時間配分等については，上記暫定5カ年基本計画で与えられた枠を踏まえ，日本人専門家とそのカウンターパートとの間での技術ベースの検討等を基礎に，合同委員会において年次活動計画(Annual Work Plan)として作成されることになる。

(2) 1988年(度)活動計画の進捗状況

1988年活動計画(Annual Work Plann)は，昨年('88年)8月25日に開催された第1回合同委員会において決定されたが，その内容は附属資料II.の通りである。

この活動計画は，フィリピン側によって講ぜられるべき予算措置，職員配置等が実施されることを前提に作成されたものであったが，結果的には，次の事態が生ずるところとなった。

1) 本センターの位置付け

労災補償委員会(Employee's Compensation Commission：EEC)の附属機関であるため，

(イ) 安全衛生行政所管の労働条件局との連携が阻害されていること

(ロ) 本センターの格付け，その職員の給与水準が低くなり，有能な人材の採用ができないことなどの問題が発生している。

2) 予算承認の取付け

(イ) 1988年職員給与

予算管理省による承認が大幅に遅れ，かつ，要求額の２分の１程度に留まったため，

a. 労働条件局(Bureau of Working Conditions：BWC)及びECCから出向している職員を，日本人専門家からの技術移転を受ける技術者等(Counterpart：C/P)とに正式に任命できないままになっていること。

b. C/Pとして，有能な人材を追加採用できないこと

の問題が発生している。

(ロ) 1988年運営予算

予算管理省による承認が大幅に遅れたため，

a. 1988年活動計画に基づく，技術移転のための活動の実施が妨げられたこと

b. C/P以外のSupporting staffについて，出向者の正規職員化及び新規採用ができないままとなったこと

の問題が発生している。

このため，1988年活動計画に沿った技術移転のための活動は，あまりできずに終わってしまった。

しかしながら，現実の悪条件，事情にあっても，技術移転としてできることはできるだけやるという姿勢の下で，日本人専門家による努力がなされ，附属資料III.に示すような実績が上げられた。

(3) 技術移転状況

各部門における技術移転の状況は以下の通りである。

1) 健康管理部門

第１年度及び第２年度においては，じん肺及びじん肺合併症に関する技術移転を目標としているが，フィリピン側における健康診断に係る基本的技術が充分でない点が認められた。よってon the job trainningでその技術を補うことを目標として，政府職員及び鉱山等民間企業従業員に対する健康診断を実施した。また，センターに備えられている健康管理一般用機材及びじん肺健診用機材の操作方法について，技術移転を行った。

2) 環境管理部門

長期専門家が，1988年５月に第１陣として赴任したことと，本部門のカウンターパートのうち２名が技術協力開始以前に日本において個別研修を受けていたことが重なり，技術移転は比較的スムースに行われつつある。

暫定実施計画では，第１年度及び第２年度で測定計画，測定点及び測定時刻の決め

方，試料採取用機材の使用法並びに分折機器の操作方法など，作業環境測定に関する基礎的な技術移転を鉱物性粉じん，金属類，有機溶剤，その他の化学物質及び物理的因子と測定する対象区分別に行うことが予定されている。1988年は，物理的環境に主眼を置いて技術移転を行い，この部分については基本的なことはほぼ完了した。その他についても，順次技術移転を行っている。カウンターパートは，環境測定に関する基本的操作は修得できたものと判断される。現在は，再現性の高い正確な測定を行い得る技術を会得させるために，標準サンプルを用いた実習をカウンターパートに繰り返し実施させている。なお，X線回折装置，位相差顕微鏡及び分光光度計については，第2年度に実施する予定である。

on the job trainning を兼ねた作業環境の実態調査については，鉱物性粉じん作業を対象に10事業場について実施した。また，企業からの依頼による測定サービスを9事業場で実施している。R/D 署名の際に併せて署名されたミニッツによると，本分野に関しては技術移転に差し支えない範囲に限定してセンターが事業場の環境測定サービスを行うことを認めており，現在のところ，そのような測定機会をカウンターパートの on the job trainning の場として有効に運用されている。しかし，一方これがあまり頻繁になると，センター内で行うべき技術移転計画に支障を来たすおそれがある。今後，そのような事態が発生すれば，合同委員会の場で日本側から善処方を申し入れることとし，了解した。

3) 安全管理部門

個人用安全保護具の検定試験用機器がセンターに設置されており，これらの機器の操作方法を技術移転した。特に安全靴の検定に関しては，試験結果の分折・評価までフィリピン側でできる段階に達した。他方，センターは開設後間もないので，建物・施設の保守管理実施体制の整備が立ち上がり状況であり，定常的な管理に移行できるようにするための協力も行った。

一方個別事業場に出向き，当該事業場の安全管理に関して指導を行うことにより，実例を通じてカウンターパートに対して安全管理に関する技術移転を行った。1989年に入ってからは，ボイラー・圧力容器の検査に関する技術移転を行っているところである。

既存データの収集に関しては，労働雇用省労働条件局(BWC)においても充分なデータが蓄積されておらず，データ収集に力を入れるよう BWC にはたらきかけているところである。

4) 研修・広報部門

センターが主催する安全衛生に関する研修は，各部門のカウンターパートへの技術

移転の進捗度をにらみ，本格的には3年目から開始することとなっている。長期専門家としては，各部門の専門家と打合せたうえで，技術移転の進捗状況を勘案しつつ，これらの研修コースに各部門のカウンターパートが講師として教えられるかどうかを判断しながら，フィリピン側と調整することとしている。

audio-visual教材作成に関しては，必要な基本技術を有したカウンターパートが配置されていることから，技術移転が順調に進みつつある。

3－2　建物施設等

建物，施設には特に大きな支障はない。建物については，建設業者の瑕疵担保責任期間が1989年3月で切れるに当たって，フィリピン側が壁面の小さなヒビに至るまでクレームを申入れ，調査団が訪「比」したときには，一部の壁面，床面及び天井面の補修工事が行われていた。

無償資金協力によってフィリピン側が購入した機材については，数点の機械で正規の機能を発揮しないものがあったが，納入会社の手により修繕・取替えが行われており，1989年4月には，最後まで残った故障機械（ヘルメット耐衝撃試験機）の修繕が行われることになっている。

また，機材は本センターがその機能をフルに発揮するに必要な全てのものを購入してあるが，技術協力は順々に行われていくものであり，現時点では未だ使用されていないものもあるが，センターがその機能を徐々に発揮していくに従い，使われていくことが予定されている。

3－3　専門家派遣

本センターは，1988年4月1日に技術協力を開始したものであるが，フィリピン側からのA－1フォーム提出の遅れのため，チーフ・アドバイザーをはじめ，環境管理及び安全管理担当長期専門家並びに調整員の派遣が5月になった。また，日本国内でのリクルート難等の事情から健康管理及び研修・広報担当長期専門家の赴任が9，10月となった。

現在派遣中の長期専門家は次の通り。

分　野	氏　名	派遣期間	備　考
チームリーダー	田中隆二	1988.5～1989.5	労働省
健康管理	山崎裕	1988.9～1989.9	(学) 産業医科大学
環境管理	浦島幸昌	1988.5～1990.5	中央労働災害防止協会
安全管理	松田幸治	1988.5～1990.5	労働省
研修・広報	福澤義行	1988.10～1989.10	労働省
調整員	小笠原壮一	1988.5～1990.5	JICA

(1) 短期専門家派遣実績

部門・分野	氏　名	派遣期間	備　考
安全管理 (ボイラ容器の安全)	大野敏員	1988.2.27～ 1989.5.10	(社) 日本ボイラー協会
環境管理 (呼吸用保護具の検定)	山田比路史	1989.2.27～ 1989.4.26	(株) 重松製作所
研修・広報 (視聴覚教材作成機器操作)	熊谷康博	1989.3.15～ 1989.4.30	(財) 視聴覚教材開発センター
健康管理 (臨床放射線技師)	山田行雄	1989.3.30～ 1989.6.29	(医) 雪の聖母会聖マリア病院
健康管理 (臨床検査技師)	村上博文	1989.3.30～ 1989.6.29	(財) 九州産業衛生協会

(注) 山田行雄，村上博文の2名は調査団派遣時点では予定段階

(2) 1989年度派遣予定

今回の計画打合せの結果として，1989年度に派遣を要する短期専門家は次の通り。

部　門	分　野	派遣期間
健康管理	細菌検査	3カ月
環境管理	X線回折・位相差顕微鏡	3カ月
安全管理	建設安全	2カ月
研修・広報	印刷物デザイン	1.5カ月

これらの短期専門家派遣に関して，R/D付属のミニッツに記載されている予定と異なる点は次の通り。

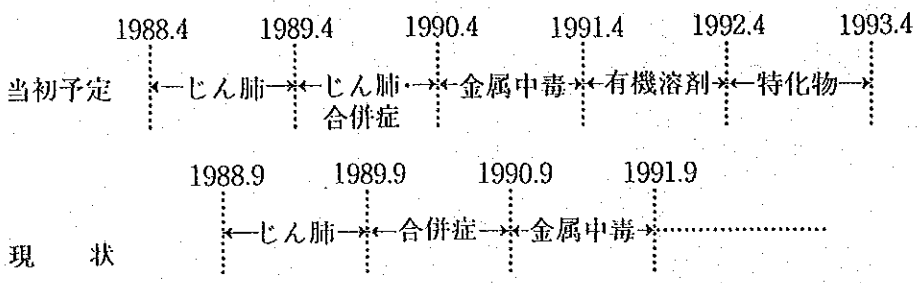
① 環境管理部門：当初予定していた呼吸用保護具（防毒マスク）に係る技術移転は，カウンターパートを日本で研修させることにより実行し，短期専門家はX線回折及び位相差顕微鏡の分野とする。

② 安全管理部門：2年次の活動内容を建設安全に振り替えたことにより，短期専門家の分野を機械安全から建設安全に変更する。

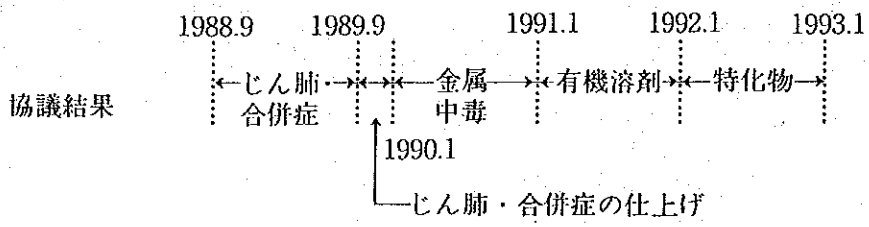
(3) 健康管理部門の長期専門家について

健康管理部門の技術移転は最初の2年間で，じん肺及びじん肺合併症を対象としている。現在の長期専門家は当初予定より約半年遅れて1988年9月に赴任し，1年間の任期を終えた1989年9月には次の専門家と交代することとなっている。

（次図参照）



調査団がフィリピン側と協議のうえ，3年目にR/Dに基づき，合同委員会において行われるGeneral Reviewにおいて，じん肺及びその合併症の技術移転が充分であるかについて結論を出すことを付帯条件として，次の図のように対処することで合意した。



これによれば，じん肺及びじん肺合併症にかかる技術移転は1989年12月で一応の区切りをつけることとしており，技術移転期間は当初予定に比べて短縮されることとなる。

3－4　研修員受け入れ

センターからの研修員受け入れは，プロジェクト方式技術協力が開始される前の1987年度から開始されている。

1987年度実績　健康管理，安全管理，環境管理　計3名

1988年度実績　労働雇用省次官（高級），環境管理（呼吸用保護具，局所排気装置），研修・広報（ビデオ装置の操作）　計3名

1989年度予定　健康管理部門（金属中毒），安全管理（建設安全），環境管理（X線回折・位相差顕微鏡）　計3名

なお，1988年度には4名のカウンターパートの受け入れを予定していたが，そのうち1名がセンターとの併任解除，1名が退職により，日本での研修が中止された。このような事態が生じると技術移転に支障が生じるので，調査団としてフィリピン側に対してこのような事態を2度と惹起しないよう強く申し入れた。

3－5　資機材供与及び利用状況

無償資金協力により購入された機材は，３－２「建物施設等」に記述した通りである。これらは，センターがその活動を行うに当たって必要となる機材を一括して購入してあり，未だ技術移転を開始していない分野の機材は使用頻度は低い。その例は次の通り。

(1)　健康管理部門

分光光度計（金属中毒に係る健康管理の技術移転において使用する）

(2)　環境管理部門

分光光度計（金属に係る環境測定技術の移転において使用する）

(3)　安全管理部門

木工機械，プレス機械安全装置，交流アーク溶接機電撃防止装置（機械安全に係る技術移転において使用する）

(4)　研修・広報

印刷用機材，製本用機材，環境測定実習室〔センター主催の研修を開始した時点（３→２年次）において使用する〕

また，各部門ごとに，機材の配置，使用状況等を確認した結果は附属資料IV.の通りである。

4. 暫定実施計画の詳細年次計画

4. 暫定実施計画の詳細年次計画

本ミッションとフィリピン側責任者（労災補償委員会コントレラス事務局長及びコストーディオ次長並びに労働雇用省サンチス労働条件局長）との協議に際して，フィリピン側から附属資料Ⅴ.の1989年活動計画(案)の提出とともに，部門ごとにchief of section等から説明があった。

これを受け，協議を行った上，その案を本ミッションとして了承したが，念のため，現実の条件･事情の下で十分実行可能で，できるだけsimpleな内容のものとすることが望ましい旨コメントした。

上記協議のやり取りのポイントは次の通り。

(1) 健康管理部門

1) じん肺及びその合併症に係る技術移転の取扱い

日本国内においては，例えば企業が産業医として医師を確保することも難しいという事情があるので，開発途上国へ技術協力のための長期専門家として派遣できる医師を確保することは極めて困難な状況にあり，したがって派遣できる場合であっても，その任期は1年間とならざるを得ない。

現在派遣中の山崎専門家は，上述の事情からその任期は1年間で，本年9月19日に期限となる。

ところが，フィリピン側が講すべき措置が十分講ぜられなかったこと等の阻害要因によって，昨年9月からの1年間で，第1年目のじん肺及び第2年目のその合併症に係る技術移転の円滑な実施ができなかったため，本年9月20日以降の後任専門家の担当すべき技術移転の内容が重要となった。

このため，フィリピン側と十分議論をした上で，前述の通り合意し，ミニッツにもある通り後任専門家は，じん肺・その合併症及び金属による健康障害に係る技術移転を担当することとなった。

2) 細菌検査に係る技術移転

じん肺の合併症であるか否かを医学的に判定できるためには，例えば典型例として肺結核の場合，結核菌の検査等のできる技術が必要とされる。

このため，本センターでは現在改造して，そのための部屋を確保することを予定するとともに，本ミッションに対し細菌検査の短期専門家の派遣の要望がなされた。

本ミッションとして，基本的な技術移転の範囲内のものとして考えるべきものであること及びその必要性が高いことが認められたことを踏まえ，本件協力を了解した。

(2) 環境管理部門

フィリピン側から，高度精密機器（X線回折装置，位相差顕微鏡）の操作等に係る技術移転は極めて重要であるので，来年度，これに係る短期専門家の派遣及び研修員の受け入れをお願いしたい旨の要請があった。

本チームとしては，技術移転の推進の面から適切であるとの判断の下に，この要請を受け入れた。

(3) 安全管理部門

暫定5カ年基盤技術移転基本計画の修正

フィリピン側から，最近，同国の景気が良くなってきたのに伴い，建設工事量が大幅に増え，建設業における労働災害も増加してきているので，4年目に予定している「建設業の安全」に係る技術移転を第2年目である1989年に実施してほしい旨要請するとともに，これを裏付けるデータ附属資料VI.を提供した。

本チームとして，フィリピン側による説明及び提供あったデータを踏まえつつ，フィリピン側との協議を行い，先方提案の修正は十分必要性があるとの判断の下に合意した。

(4) 研修広報部門

研修コースが11種類明記されているので，本ミッションとして，フィリピン側がこれだけの研修コースを実施できると考えているのか質したところ，実際にできるものだけに絞るつもりだとフィリピン側から応答があった。

さらに，本ミッションとして，研修コースを開設して研修員が確保できない場合には，他のプロジェクトに関して例があるように問題視されるおそれもあることに留意し，十分に実施のための諸条件が整ったものに限って実施するよう要望した。

5. 実施運営上の問題点

5. 実施運営上の問題点

5－1 センターの位置付け

フィリピン労働安全衛生センターは，労働安全衛生行政を所管する労働条件局と一体不可分の関係で運営されることを前提に，労働雇用省の外局として設置されるはずであった。

ところが，フィリピン側内部の止むを得ない事情により，本センターは，労働雇用省の外局の１つである労災補償委員会の下部機関として設置された。

このような位置付けは，労働条件局との連携に支障を生ずるばかりではなく，職員の給与その他処遇の面でも不利になることから，その当初から，これを改めようとする動きがあった。

この具体的なアクションとして，本センターを労働雇用省の外局とするための法案，上院において Herrera 上院議員による Bill No. 698 が，また下院において数名の議員による Bill No. 16552 が，それぞれ提出されている。

コントレラス労災補償委員会事務局長から，「この法案については，これまで反対にあっておらず，労働団体から支持を受けていること等にかんがみ，その成立の可能性は高く，自分としては成立可能性は80％あると楽観している」との説明があった。

5－2 労働条件局と本センターとの連携

本センターは，前述のように，労働条件局と一体的に運営されることにより安全衛生に係る研修・技術センターとしての機能をよく発揮し得るものである。

現在の位置付けでは，労働条件局との連携は阻害されがちであるので，それが改められるまでの間，本センターと労働条件局との連携を保つための特別の措置が必要である。

本チームとして，フィリピン側に対し，本プロジェクトの実施，特にデータ収集，統計の交換，調査の実施において労働条件局との一層緊密な連携を堅持するよう要望したのに対し，先方は，そのために必要な措置を講ずる旨約束した。

5－3 職員給与の改善

昨年９月，本センターの職員給与額について予算管理省による査定・承認がなされたところ，その給与額は要求額の２分の１程度であったため，本センター職員の正式任命ができなくなり，その大幅改善について予算管理省への働きかけがなされていた。

今回，本チームに対し，フィリピン側から次の説明があった。

(1) 本センター職員の給与改善が期待できる法案〔労災補償委員会(Employee's Compensation Commission：ECC) を Employee's Compensation Admnistration(*)に改組する

ための法案）が議会に提出されている。

(2) 国家公務員全体の給与額の改善が期待できる国家公務員給与標準化法案が議会において審議されている。

(3) 本センターは，ECC が social service institution であることから同様にその取扱いになっているが，かねてから給与改善のため，本センターを technical institution として承認するよう予算管理省に折衝していたが，これは実現可能性がないので，現在，technical institution より給与水準の高い financial institution として取扱うよう予算管理省に再考を求めている。

(注) ECC が ECA になると，ECA は financial institution であるので，本センターも自動的に financial institution になる。

5－4 予算措置

1988年度（1988年１月～12月）の本センター運営予算についての予算管理省の承認が６カ月遅れ，昨年末になったために，その間，計画されていた技術移転のための活動が殆んどできない結果になった。

今回，本チームとして，フィリピン側に対し上記の点を指摘の上，1989年度予算の早期承認取付けを要望したところ，フィリピン側から，「1989年予算案は３月末までに予算管理省へ提出する。予算管理省へは，トップレベルで根回し済みであるので最優先で予算案について検討されるはずである」旨説明があった。

5－5 職員配置

(1) 所長の任命

現在（昨５月末），労災補償委員会の次長であるヘレン・D. コストディオが所長代理になっている。

本チーム派遣前の３月８日，本センターの日・比双方責任者から成る合同委員会において，日本側からの申入れに対し，フィリピン側から翌週ドリロン労働長官から大統領に助言することになっている旨説明がされていた（附属資料Ⅶ. の通り）。

今回，本チームとして，フィリピン側に対し，本センター開所以来10カ月にもなるのに未だ所長の任命がされていない理由について説明を求めるとともに，ドリロン労働長官が既に大統領に助言したかを質した。

これに対し，フィリピン側は，未だ大統領へ助言はされていないが，これまで種々努力してきており，遠からず所長の任命が行われるはずである旨述べた。

本チームとして，重ねて所長の早期任命をフィリピン側に対し強く要望した。

なお，田中リーダー及び宮本 JICA 事務所長から，カストロ次官が，所長にヘレン．D．コストディオはどうかと打診があったので，当面管理が大事なので，事務官の彼女でもよい旨コメントしたとのことであった。

(2) カウンターパート及びその他職員の配置

本センターの職員として任命された者を，カウンターパートとして配置することが未だ実現を見ていない。

今回，本チームとして，この点につき早期実現を強く要望するとともに，その措置状況について説明を求めた。

これに対し，フィリピン側から「現在，総定員136人の採用・任命を4月中旬まで終えることを目途に，採用試験の実施，任命手続を進めており，カウンターパートについても BWC 及び ECC からの出向者及び新規採用者を含め，正式に発令の上，配置される予定である」旨説明があった。

なお，第1回分の本センター正規職員の任命予定者は，附属資料Ⅶ．の名簿の通り。

6. 調査団所見

6. 調査団所見

総括的に所見を述べると，本センターの開所（昨年５月１日）以来この約10カ月間，フィリピン側が講ずべき措置（予算措置，職員配置等）が事実上殆んど講ぜられなかったために，計画に則った技術移転のための活動の実施も妨げられることとなったが，現在では予算執行，職員の採用・任命の段階に入っており，数カ月後には，現状に比し，かなり改善された体制・基盤ができるものと期待される状況にあるので，これに伴い技術移転のための活動も相当に促進されるものとみられる。

7. ミニッツ（会議議事録）

THE MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN THE JAPANESE MUTUAL CONSULTATION TEAM
AND THE AUTHORITIES CONCERNED OF
THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES
ON THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION PROGRAM
FOR THE OCCUPATIONAL SAFETY AND HEALTH CENTER PROJECT

The Japanese Mutual Consultation Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by MR. HIROICHI ONO visited the Republic of the Philippines from March 15, 1989 to March 22, 1989 for the purpose of promoting the progress on the implementation of the Japanese technical cooperation for the Occupational Safety and Health Center Project (hereinafter referred to as "OSHC").

During its stay, the Team exchanged views and had a series of discussions with the Philippine Authorities.

As a result of the discussions, both parties came to an understanding and agreement concerning the matters referred to in the attached document.

Manila, March 21, 1989

小野宏逸

HIROICHI ONO
Leader
Mutual Consultation Team
Japan International
Coooperation Agency
JAPAN

RICARDO C. CASTRO
Undersecretary
Department of Labor
and Employment
PHILIPPINES

The Attached Document

I. Tentative Five-Year Technical Cooperation Program on Technology Transfer

After a careful and thorough review of the Five-Year Technical Cooperation Program, both the Japanese and Philippine sides have recognized the following points as justification for some adjustments in the program. (Annex I)

The urgent necessity of implementing immediately the transfer of technology in construction safety instead of in 1991 as indicated by the increased activities in the construction industry as shown in Annex II.

The arrangement of the laboratory in the Health Control Division which is necessary for the transfer of technology on Microbiological examinations.

The significance of the implementation of trainings/ operation of some sophisticated Working Environment Measurement Equipment.

For these reasons, both sides have agreed on the following provisions of the Five-Year Technical Cooperation Program:

A. Schedule of Long-Term Experts

1. Health Control

The successor long-term expert for Health Control will be an expert on both pneumoconiosis/complications and Toxicology on metals.

B. Schedule of Short-Term Experts

1. Health Control
The short-term expert on microbiological examination on complications of pneumocociosis will be dispatched in 1989.

2. Safety Control
The short-term expert on construction safety will be dispatched in 1989.

1

3. Environment Control

The short-term expert on X-ray Diffraction and Phase-Contrast Microscope will be dispatched in 1989.

4. Training and Public Information

The short-term expert on occupational safety and health training will be dispatched in 1989.

C. Counterpart Training in Japan

1. Health Control

Counterpart Training in Industrial Toxicology is confirmed to be conducted in 1989.

2. Safety Control

Counterpart Training in Construction Safety is confirmed to be conducted in 1990 (Japanese F.Y. 1989).

3. Environment Control

Counterpart Training in X-ray Diffraction and Phased-Contrast Microscope is confirmed to be conducted in 1989.

II. OSHC Organization

A. Recruitment / Appointment Program

1. Executive Director

The Team strongly requested the prompt appointment of an Executive Director.

The Philippine Authorities explained that the power to appoint a permanent Executive Director belongs to the President, however, they expressed their hope that the Executive Director will be appointed very soon.

2. Counterpart Personnel

The Philippine Authorities stated that all appointments should be completed by April 1989 as shown by attached Progress Report (Annex III).

The Philippine Authorities stated that they requested DBM reconsideration for approval of ten (10) additional personnel positions which were included in the initial staffing pattern of 146 position. This was supported by the Japanese Team.

2

B. Relocation of OSHC to DOLE

The Philippine Side explain that the DOLE initiated the filing of a bill in both the Senate and Congress, S.B. 698 and H.B. 16552 respectively, with the end in view of relocating the OSHC to the DOLE, and the prospects for re-attaching the Center to the DOLE are promising due to the folowing reasons:

- S.B. 698 and H.B. 16552 are non- controversial in nature;
- the proposed bill is being supported by major labor federations/groups.

The Japanese side expressed its hope that the Philippine Side will follow up this proposed bill for passage in both the Senate and Congress.

C. Involvement of BWC

The Team requested the Philippine Side to bring about closer collaboration with BWC on the implementation of the Project especially in data gathering, exchange of statistics and carrying out of any investigations.

The Philippine Side promised to take necessary measures for more cooperation in each of the above activities.

III. OSHC Operations

A. Budget

The Team asked an explanation about the progress of preparation of the OSHC 1989 Corporate Operating Budget. The Philippine Authorities will take necessary action so that its approval will not be delayed.

The Philippine Authorities informed the Japanese Panel that the draft of the 1989 Budget is now being discussed in the Governing Board of OSHC and promised their best effort for the immediate approval by the DBM.

The copy of the letter of ECC to DBM on the reclassification as a government corporation is attached as Annex IV.

B. Salary Scales

In connection with the Salary Scales of OSHC, it was explained by the Philippine Side that the following developments have been taking place:

a. representations on upgrading of Salary Scales which are only about half of the proposed rates that was approved by DBM last September.

b. deliberations in the Congress on a bill on Standardization of Salaries which is expected to raise the salaries of all government workers.

c. deliberations in the Congress of a bill on the reorganization of ECC to ECA with expectations that salaries of OSHC personnel would be increased accordingly.

C. Maintenance of Equipment

The Japanese Side proposed to include in the OSHC 1989 Regular Corporate Operating Budget the expenses for maintenance of machinery and equipment provided by the government of Japan and to conclude maintenance contracts with local manufacturers/ suppliers on account of the expiration of the one-year Maintenance Service Agreement between Philippine Government and Japanese Consultant.

The Philippine Side promised that necessary amount will be included in the 1989 OSHC Corporate Operating Budget (COB) presently being prepared; maintenance contracts will also be undertaken with local manufacturers. Further, necessary maintenance personnel will be appointed after approval of this additional position by DBM.

IV. Other Matters

In connection with the training of Counterpart Personnel in Japan, the team requested the Philippine Authorities to be ready with the A2, A3 Forms in advance and called attention to the fact that delay in submission of these forms will cause cancellation of application. This may pose serious problems on the implementation of the Project considering that there are many countries competing for such trainings in Japan.

The Philippine Side replied that they will exert great effort to send the nominees as soon as possible. They also replied that once permanent appointments have been made for the regular OSHC personnel, similar situations will not happen again.

4

TENTATIVE FIVE-YEAR FRAMEWORK PROGRAME OF BASIC TECHNOLOGY TRANSFER

1. Health Control Division

(1/5)

	by long-term expert	by short-term expert	in relation to Training
'88 1st	1. Filing and analysis of exsiting data (especially pulmonary diseases). 2. Training fo physicians (counterparts) in pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis) 3. Fact-fiding survey on pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis)	1. Training of X-ray technicians (counterparts) in pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis) 2. Training of medical technologists (counterparts) in pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis)	1. Preparation of training program and curriculum for government staff. 2. Filing and analysing existing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.
'89 2nd	1. Training of physicians (counterparts) in complications of pneumoconiosis involving the lungs.	1. Training of medical technologists (counterparts) in complications of pneumoconiosis involving the lungs.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for government staff.
'90 3rd	1. Training of physicians (counterparts) on health impairment caused by metals (especially lead, arsenic, mercury, cadmium and nickel). 2. Fact-finding suvey on health impairment caused by metals (ditto).	1. Training of medical technologists (counterparts) in necessary medical tests of health impairment caused by metals (ditto).	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for private sector. 4. Training of government staff.
'91 4th	1. Training of physicians (counterparts) in health impairment caused by organic solvents (hydrocarbon (benzene, toluene and petrol (gasoline)), nitrogen compounds (nitrobenzene), alchohol glycol (ethanol), aldehyde esther (acetone, formaldehyde and ketone)) 2. Fact-finding survey on health impairment caused by organic solvents (ditto)	1. Training of medical technologists (counterparts) in necessary medical test of health impairment caused by organic solvents (ditto).	1. Preparation of advanced training for private sector. 2. Training of government staff. 3 Training of private sector.
'92 5th	1. Training of physicians (counterparts) in health impairment caused by other chemical substances. (especially nickel, asbestos, arsenic, vinylchloride aniline dies and benzene). 2. Fact-finding survey on health impairment caused by other chemical substances (ditto).	1. Training of medical technologists (counterparts) in necessary medical tests of health impairment caused by other chemical substances (ditto).	1. Training of government staff. 2. Training of private sector. 3. Trial of advanced training for private sector. 4. Evaluation of training and review of curriculum, textbooks and other teaching materials.

2. Environment Control Division

(2/5)

	by long-term expert	by short-term expert	in relation to training
'88 1st	1. Training of counterparts by five(5) groups (mineral dust, metals(ditto in the Health Control Division), organic solvents(ditto in the Health Division Division), other chemical substances (ditto in the Health Control) and physical factors(noise, illumination, temperature & humidity, atmospheric pressure, and vibration) in working environment measurement including on the job training . 2. Preparation of guidelines and forms for working environment measurement.	1. Training of counterparts in testing respirators and preparation of guidelines for testing of respirators.	1. Preparation of training program and curriculum for governmnt staff. 2. Filing and analysing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.
'89 2nd	1. Continuation of training for counterparts mentioned in the 1st year. 2. Continuation of preparation of guidelines and forms for working environment measurement in the 1st year. 3. Fact-finding survey on working environment	1. Training of counterparts in operating X-ray Diffractiometer and Phase Contrast Microscope.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for government staff.
'90 3rd	1. Trial and review of the guidelines and forms for working environment measurement. 2. Training of counterparts in working environment evaluation and improvement.		1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for privet staff. 4. Training of government staff.
'91 4th	1. Start of actual working environment measurement. 2. Analysis of problems on working environment. 3. Preparation of evaluation system of working environment.		1. Preparation of advanced training of private sector. 2. Training of government staff. 3. Training of private sector.
'92 5th	1. Training of counterparts in personal monitoring. 2. Trial and review of evaluation system of working environment.		1. Trial of advanced training for private sector. 2. Evaluation fo training and review of curriculum, textbooks and other teaching materials. 3. Training of government staff. 4. Training of private sector.

3. Safety Control Division (3/5)

	by long-term expert	by short-term expert	in relation ot training
'88 1st	1. Filing and analysis of existing data. 2. Training of counterparts in examination of boilers and pressure vessels. 3. Preparation of testing guidelines for boilers and pressure vessels. 4. Survey on actual conditions of general safety control in enterprises and preparation of guidelines on general safety control.	1. Training of counterparts in examination and preparation of testing guidelines of boilers and pressure vessels.	1. Preparation of training program and curriculum for goverment staff. 2. Filing and analysing existing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.
'89 2nd	1. Preparation of yearly program for prevention of occupational accident. 2. Development of data collection and analysis system. 3. Preparation of occupatinal accident survey manual for accident falls, flying, and falling objects. 4. Training of counterparts in construction safety. 5. Survey on construction safety in enterprises and preparation of guidelines on construction safety.	1. Training of counterparts on construction safety. 2. Preparation of testing guidelines for personal protective equipment, such as helmet and safety belt.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for government staff.
'90 3rd	1. Preparation of occupational accident survey manual for accidents by machines, hand tools and electrical shock. 2. Training of counterparts in machine safety 3. Training of counterparts in electrical safety. 4. Survey on electrical safety in enterprises and preparation of guidelines on electrical safety.	1. Development of data collection and analysis system.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for private sector. 4. Training of government staff.
'91 4th	1. Survey on machine safety in enterprises and preparation of guideline on machine safety. 2. Training of countrparts in hazard evaluation of machines (press machines, shears, wood working machines and grinding machines). 3. Preparation of guidelines for hazard evaluation of machines (press machine, shears, wood working machines and grinding machines).	1. Training of counterparts in hazard evaluation of machines (ditto).	1. Preparation of advanced training of private sector. 2. Training of government staff. 3. Training of private sector.

(4/5)

	by long-term expert	by short-term expert	in relation ot training
'92 5th	1. Preparation of occupational accident survey manual for collapse of scaffolding, hoisting apparatus, etc. 2. Training of counterparts on chemical safety. 3. Survey on chemical safety in enterprises and preparation of guidelines on chemical safety. 4. Preparation of testing guidelines for cranes.	1. Preparation of testing guidelines for cranes.	1. Evaluation of training and review of curriculum textbooks and other teaching materials. 2. Training of government staff. 3. Training of private sector. 4. Trial of advance training for private sector.

4. Training and public Information Division

(5/5)

	by long-term expert	by short-term expert	in relation to training
'88 1st	1. Preparation of training program and curriculum for government staff. 2. Filing and analysing existing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.	1. Training of counterparts in audio-visual teaching equipment.	1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. 2. Various convention of POIMA, SOPI, OHNAP and other related associations.
'89 2nd	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of printing materials to promote the Project. 3. Propaganda to promote the Project. 4. Production of audio-visual teaching materials.	1. Training of counterparts in occupational safety and health training.	1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. 2. Various convention of POIMA, SOPI, OHNAP and other related associations. 3. Start of training for government staff.
'90 3rd	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of audio-visual teaching materials. 3. Publication of journals. 4. Propaganda to promote the Project.		1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. 2. Various convention of POIMA, SOPI, OHNAP and other related associations. 3. Training of government staff. 4. Start of training for private sector.
'91 4th	1. Preparation of advanced training of private sector. 2. Publication of journals. 3. Propaganda to promote the Project.	1. Training of counterparts in implementing methods of advanced training.	1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. 2. Various convention of POIMA, SOPI, OHNAP and other related associations. 3. Training of government staff. 4. Training of private sector.
'92 5th	1. Evaluation of training and review of curriculum and other teaching materials.		1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. 2. Various convention of POIMA, SOPI, OHNAP and other related associations. 3. Training of government staff. 4. Training of private staff. 5. Trial of advanced training for private sector.

20 March 1989

MR. HIROICHI ONO
Team Leader
Mutual Consultation Team

Dear Mr. Ono,

For the operation of the OSHC, we have developed a Five-Year Technical Cooperation Program scheduling activities for the technology transfer in all of the four (4) technical divisions both by the Long and Short Term Experts. We are committed to base our Annual Workplan of Activities on the Five-Year Technical Cooperation Program.

In this connection, we are formally requesting the Mutual Consultation Team to make certain revisions on the activities of the Safety Control Division. In particular, we would like to transfer the schedule of training of counterparts in Construction Safety (which is scheduled for 1991) within this year. As a result, the training of counterparts on Hazardous Machines will be re-scheduled for 1991 due to the following reasons:

1. That presently, there is a mini boom in the construction industry in this country;

2. That we have to develop, as early as we can, baseline data on the safety and health condition in construction which can be the basis for the formulation of safety guidelines and policies and for the improvement of our Standards;

3. That the accident cases in Construction Industry reported to the Bureau of Working Conditions (BWC) increased by more than 100% from 1987 to 1988;

4. That one of the major thrusts of the ILO is to give emphasis to the safety and health of workers in Construction Industry in the Asian Region.

We hope that our recommendation will be favorably considered.

Thank you.

Very truly yours,

HELEN D. CUSTODIO
Officer-in-Charge
OSHC

HDC/ejv

GROSS VALUE AND GROSS VALUE ADDED IN CONSTRUCTION
BY TYPE OF CONSTRUCTION, 1986 TO 1987
(As of December, 1987)
Unit : In P M

INDUSTRY/ TYPE OF CONSTRUCTION	AT CURRENT PRICES 1986	AT CURRENT PRICES 1987	AT CONSTANT PRICES 1986	AT CONSTANT PRICES 1987
GROSS VALUE OF CONSTRUCTION	46,199	56,387	5,505	6,260
1. Government	18,148	22,250	2,161	2,458
2. Private	28,051	34,137	3,344	3,802
a) Residential				
b) Non-residential				
GROSS VALUE ADDED IN CONSTRUCTION	22,685	27,774	3,382	3,919
1. Government	9,500	11,234	1,411	1,585
2. Private	13,185	16,540	1,971	2,334

ANNUAL GROWTH RATES
GROSS VALUE AND GROSS VALUE ADDED IN CONSTRUCTION
BY TYPE OF CONSTRUCTION, 1985 TO 1987
(As of December, 1987)
Unit : In Percent

INDUSTRY/ TYPE OF CONSTRUCTION	AT CURRENT PRICES 1985-1986	AT CURRENT PRICES 1986-1987	AT CONSTANT PRICES 1985-1986	AT CONSTANT PRICES 1986-1987
GROSS VALUE OF CONSTRUCTION	- 17.84	22.05	- 22.62	13.71
1. Government	- 2.93	22.60	- 7.73	13.74
2. Private	- 25.26	21.70	- 29.92	13.70
a) Residential				
b) Non-Residential				
GROSS VALUE ADDED IN CONSTRUCTION	- 17.53	22.03	- 20.57	15.88
1. Government	- 4.25	18.25	- 7.48	12.33
2. Private	- 25.02	25.45	- 27.88	18.42

CONSTRUCTION (1985)

Reporting Establishments 2
Number of Workers Involved 2,074
Employee-Hours Worked[1/] 4,977,600
No. of Disabling Injury 314
Frequency Rate[2/] 63.08
Severity Rate[3/] 97
Last Year's Frequency Rate 5.09
Last Year's Severity Rate. 548

TABLE I: - ACCIDENT COST OF 1985 WORK INJURIES[4/]

EXTENT OF INJURY	TOTAL	DIRECT COSTS			INDIRECT COSTS	DAYS[5/] LOST
		Compensation	Medical	Burial		
Total	15,889.18	15,889.18				483
Temporary Total	15,889.18	15,889.18				483

1/
Except as otherwise indicated, figures are estimated employees hours worked for the period January to December, 1981, based on 8-hour, 6-day, 50-week periods in a year.

2/
Frequency Rate - total number of disabling injuries per million employee-hours of exposure.

3/
Severity Rate - total number of days lost or charged per million employee-hours of exposure.

4/
Based on date available in 260 cases reported in BWC-DOLE.

5/
Includes hospitalization.

PHILIPPINE CONTRACTORS ACCREDITATION BOARD
Statistics Report for 1st Sem Contracting Fiscal Year 1985-86
(July-December, 1985)

I. Frequency Distribution of Licensed Constructors by Category

CATEGORY	RENEWED	NEW	TOTAL
AAA	16	0	16
AA	29	0	29
A	313	3	316
B	471	18	489
C	413	45	458
D	813	96	909
TRADE	85	30	115
T O T A L	2140	192	2332

II. Frequency Distribution of Licensed Constructors by Region

REGION	RENEWED	NEW	TOTAL
NCR	958	107	1065
1	140	5	145
2	51	3	54
3	188	19	207
4	138	8	146
5	83	3	86
6	103	9	112
7	113	14	127
8	77	6	83
9	64	5	69
10	59	4	63
11	116	4	120
12	50	5	55
TOTAL	2140	192	2332

Annex III

OCCUPATIONAL SAFETY AND HEALTH CENTER
North Ave. cor. Science Road
Diliman, Quezon City

ISSUE: Recruitment of the OSHC Regular Staff
Timetable for Completion of Recruitment

Recruitment of the regular OSHC staff has been delayed as a result of the late approval of the 1988 Regular Corporate Operating Budget of the Center.

As an alternative solution, the OSHC Management has secured authority for an interim budget and staffing of 25 contractual employees to keep the Center partially operating from June to the present period.

The work plan for 1988 has also been partly implemented as a result of this alternative solution adapted by DOLE/OSHC Management.

The gantt chart below reflects the program timetable for recruitment of complete regular staff of the OSHC:

	IQ/ Apt./ Per. Test	Panel Int.	Sp. Wrtn. Test	Final Int.
1st batch of Applicants	December 1988	Jan. 16-23	Jan. 18-24	Feb. 10
2nd batch of Applicants	January 1989	Mar. 30-Apr. 4	Mar. 9-10	Mar. 30-31
3rd batch of Applicants	February 1989	Mar. 30-Apr. 4	Mar. 9-10	Mar. 30-31

Preparation of Appointments >Started on last week of Feb. 1989

Signing of Appointments by Secretary of Labor >March-April 1989

Approval of Appointments by DBM >March-April 1989

Confirmation of Appointments by CSC >April 1989

Effectivity of Appointments >March 1989

March 6, 1989

HON. GUILLERMO N. CARAGUE
Secretary
Department of Budget & Management
Malacañang, Manila

Thru: Hon. Macario Cabuquit
Undersecretary
Dept. of Budget and Management
Manila

S i r :

This is to reiterate our previous request for a reclassification of the Employees' Compensation Commission, a government corporation now classified by the Department of Budget and Management under Sector E, comprising the Educational, Social, Scientific and cultural group of government corporations, into a financial corporation, for reasons stated in our letter of November 12, 1987.

It must be impressed that the Employees' Compensation Commission was originally classified by the Presidential Reorganization Commission as a financial corporation. The Commission on Audit likewise classified the ECC as a financial institution as reflected in its annual financial report. This must have been the perception, because the Presidential Reorganization Commission and the Commission on Audit recognized the principal responsibility of the Employees' Compensation Commission in the management and administration of the State Insurance Fund as provided for under the Labor Code.

In view hereof, it is earnestly prayed that our request for reclassification be given favorable consideration.

Thank you for your usual cooperation.

Respectfully yours,

JORGE B. CONTRERAS
Executive Director

CERTIFIED XEROX COPY

EMMANUEL JESUS BARROZO
ACTING PERSONNEL OFFICER
3/12/89

8. 附 属 資 料

Ⅰ. 討議議事録締結時暫定５カ年基本計画

Ⅱ. 第１回合同委員会報告

Ⅲ. 昭和63年度業務状況表

Ⅳ. 機材配置状況

Ⅴ. 労働安全衛生センター1989年活動計画

Ⅵ. 第２回合同委員会報告

Ⅶ. 建設安全に係る資料

Ⅷ. 正規職員採用予定者名簿

Ⅸ. 労働雇用省組織図

Ⅹ. 工場・事業場衛生・環境・安全・実態調査実績表

Ⅺ. 保護具等依頼試験実績表

Ⅻ. セミナー等開催実績表

Ⅰ．　討議議事録締結時暫定５カ年基本計画

TENTATIVE FIVE-YEAR FRAMEWORK PROGRAME OF BASIC TECHNOLOGY TRANSFER

1. Health Control Division

	by long-term expert	by short-term expert	in relation to Training
'88 1st	1. Filing and analysis of exsiting data (especially pulmonary diseases). 2. Training fo physicians (counterparts) on pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis) 3. Fact-fiding survey on pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis)	1. Training of X-ray technicians (counterparts) on pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis) 2. Training of medical technologists (counterparts) on pulmonary diseases (mainly pneumoconiosis)	1. Preparation of training program and curriculum for government staff. 2. Filing and analysing existing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.
'89 2nd	1. Training of physicians (counterparts) on complications of pneumoconiosis involving the lungs.	1. Training of medical technologists (counterparts) on complications of pneumoconiosis involving the lungs.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for government staff (Annex I).
'90 3rd	1. Training of physicians (counterparts) on health impairment caused by metals (especially lead, arsenic, mercury, cadmium and nickel). 2. Fact-finding suvey on health impairment caused by metals (ditto).	1. Training of medical technologists (counterparts) on necessary medical tests of health impairment caused by metals (ditto).	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for private sector (Annex I). 4. Training of government staff (Annex I).
'91 4th	1. Training of physicians (counterparts) on health impairment caused by organic solvents (hydrocarbon (benzene, toluene and petrol (gasoline)), nitrogen compounds (nitrobenzene), alchohol glycol (ethanol), aldehyde esther (acetone, formaldehyde and ketone)) 2. Fact-finding survey on health impairment caused by organic solvents (ditto)	1. Training of medical technologists (counterparts) on necessary medical test of health impairment caused by organic solvents (ditto).	1. Preparation of advanced training for private sector. 2. Training of government staff (Annex I). 3 Training of private sector (Annex I).
'92 5th	1. Training of physicians (counterparts) on health impairment caused by other chemical substances. (especially nickel, asbestos, arsenic, vinylchloride aniline dies and benzene). 2. Fact-finding survey on health impairment caused by other chemical substances (ditto).	1. Training of medical technologists (counterparts) on necessary medical tests of health impairment caused by other chemical substances (ditto).	1. Training of government staff (Annex I). 2. Training of private sector (Annex I). 3. Trial of advanced training for private sector (Annex I). 4. Evaluation of training and review of curriculum, textbooks and other teaching materials.

2. Environment Control Division

	by long-term expert	by short-term expert	in relation to training
'88 1st	1. Training of counterparts by five(5) groups (mineral dust, metals(ditto in the Health Control Division), organic solvents(ditto in the Health Division Division), other chemical substances (ditto in the Health Control) and physical factors(noise, illumination, temperature & humidity, atmospheric pressure, and vibration) on working environment measurement including on the job training . 2. Preparation of guidelines and forms for working environment measurement.	1. Training of counterparts on testing respirators and preparation of guidelines for testing of respirators.	1. Preparation of training program and curriculum for government staff. 2. Filing and analysing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.
'89 2nd	1. Continuation of training for counterparts mentioned in the 1st year. 2. Continuation of preparation of guidelines and forms for working environment measurement in the 1st year. 3. Fact-finding survey on working environment	1. Actual testing of respirator.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for government staff (Annex 2).
'90 3rd	1. Trial and review of the guidelines and forms for working environment measurement. 2. Training of counterparts on working environment evaluation and improvement.		1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for privet staff (Annex 2)). 4. Training of government staff (Annex 2)
'91 4th	1. Start of actual working environment measurement. 2. Analysis of problems on working environment. 3. Preparation of evaluation system of working environment.		1. Preparation of advanced training of private sector. 2. Training of government staff (Annex 2)). 3. Training of private sector (Annex 2)).
'92 5th	1. Training of counterparts on personal monitoring. 2. Trial and review of evaluation system of working environment.		1. Trial of advanced training for private sector. (Annex 2). 2. Evaluation fo training and review of curriculum, textbooks and other teaching materials 3. Training of government staff (Annex 2). 4. Training of private sector (Annex 2).

3. Safety Control Division

	by long-term expert	by short-term expert	in relation ot training
'88 1st	1. Filing and analysis of existing data. 2. Training of counterparts on examination of boilers and pressure vessels. 3. Preparation of testing guidelines for boilers and pressure vessels. 4. Survey on actual conditions of general safety control in enterprises and preparation of guidelines on general safety control.	1. Training of counterparts on examination and preparation of testing guidelines of boilers and pressure vessels.	1. Preparation of training program and curriculum for goverment staff. 2. Filing and analysing existing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials.
'89 2nd	1. Preparation of yearly program for prevention of occupational accident. 2. Development of data collection and analysis system. 3. Survey on machine safety in enterprises and preparation of guideline on machine safety. 4. Training of countrparts on hazard evaluation of machines (press machines, shears, wood working machines and grinding machines).	1. Training of counterparts on hazard evaluation of machines (ditto). 2. Preparation of testing guidelines for personal protective equipment, such as helmet and safety belt.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Production of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for government staff. (ANNEX III).
'90 3rd	1. Preparation of occupational accident survey manual for accidents by machines, hand tools and electrical shock. 2. Training of counterparts on machine safety 3. Training of counterparts on electrical safety. 4. Survey on electrical safety in enterprises and preparation of guidelines on electrical safety.	1. Development of data collection and analysis system.	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of audio-visual teaching materials. 3. Start of training for private sector (ANNEX III). 4. Training of government staff (ANNEX III).
'91 4th	1. Preparation of occupatinal accident survey manual for accident falls, flying, and falling objects. 2. Training of counterparts on construction safety. 3. Survey on construction safety in enterprises and preparation of guidelines on conatruction safety. 4. Preparation of guidelines for hazard evaluation of machines (press machine, shears, wood working machines and grinding machines).	1. Training of counterparts on construction safety.	1. Preparation of advanced training of private sector (ANNEX III). 2. Training of government staff (ANNEX III). 3. Training of private sector (ANNEX III).

4. Training and public Information Division

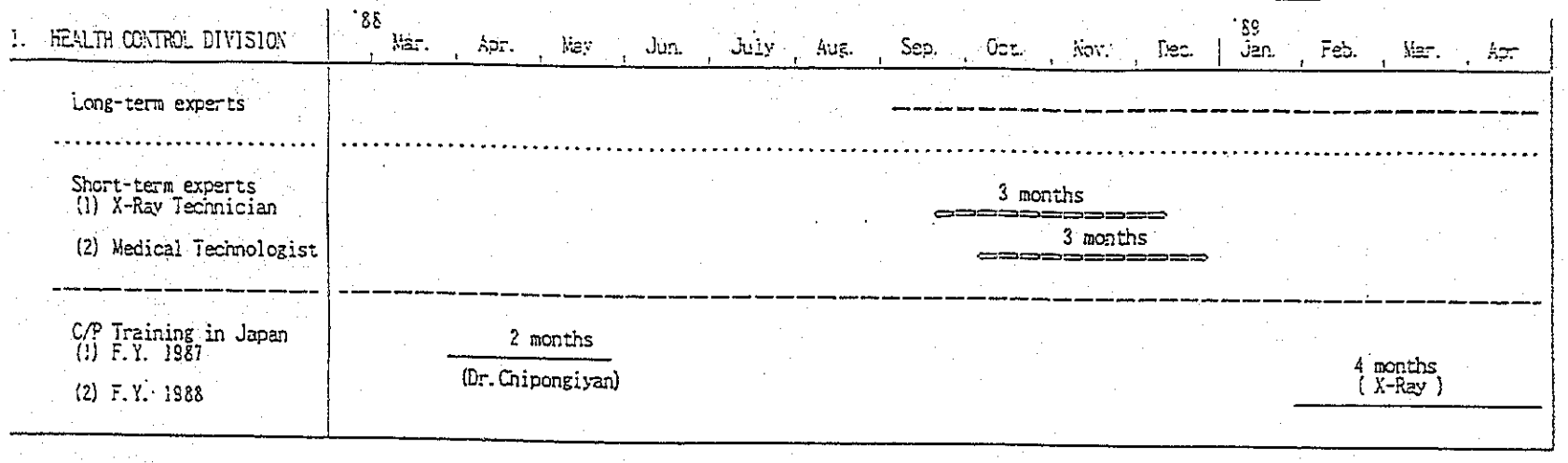
	by long-term expert	by short-term expert	in relation to training
'88 1st	1. Preparation of training program and curriculum for government staff. 2. Filing and analysing existing data and curriculum in private sector. 3. Preparation of training program and curriculum for private sector. 4. Starting preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials	1. Training of counterparts on audio-visual teaching equipment.	1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. (Annex 5). 2. Various convention of POIMA, SOPI, OINAP and other related associations.
'89 2nd	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of printing materials to promote the Project. 3. Propagnida to promote the Project. 4. Production of audio-visual teaching materials.	1. Training of counterparts on the design of printing materials.	1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. (Annex 5). 2. Various convention of POIMA, SOPI, OINAP and other related associations. 3. Start of training for government staff (Annex 4).
'90 3rd	1. Preparation of instructor's manuals, textbooks and other teaching materials. 2. Preparation of audio-visual teaching materials. 3. Publication of journals. 4. Propaganda to promote the Project.		1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. (Annex 5). 2. Various convention of POIMA, SOPI, OINAP and other related associations. 3. Training of government staff (Annex 4).. 4. Start of training for private sector (Annex 4).
'91 4th	1. Preparation of advanced training of private sector. 2. Publication of journals. 3. Propaganda to promote the Project.	1. Training of counterparts on implementing methods of advanced training.	1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. (Annex 5). 2. Various convention of POIMA, SOPI, OINAP and other related associations. 3. Training of government staff (Annex 4). 4. Training of private sector (Annex 4).
'92 5th	1. Evaluation of training and review of curriculum and other teaching materials.		1. Having existing seminars by POIMA, SOPI, etc. (Annex 5). 2. Various convention of POIMA, SOPI, OINAP and other related associations. 3. Training of government staff (Annex 4). 4. Training of private staf (Annex 4). 5. Trial of advanced training for private sector (Annex 4).

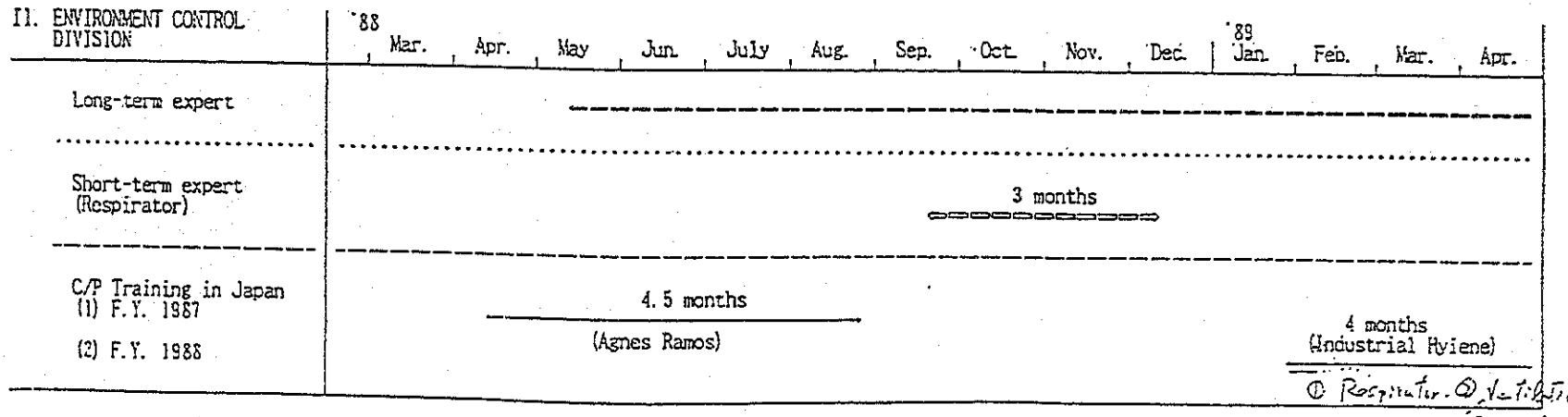
	by long-term expert	by short-term expert	in relation ot training
'92 5th	1. Preparation of occupational accident survey manual for collapse of scaffolding, hiosting apparatus, etc. 2. Training of counterparts on chemical safety. 3. Survey on chemical safety in enterprises and preparation of guidelines on chemical safety. 4. Preparation of testing guidelines for cranes.	1. Preparation of testing guidelines for cranes.	1. Evaluation of training and review of curriculum textbooks and other teaching materials. 2. Training of government staff (Annex 3). 3. Training of private sector (Annex 3). 4. Trial of advance training for private sector. (Annex 3).

II. 第１回合同委員会報告

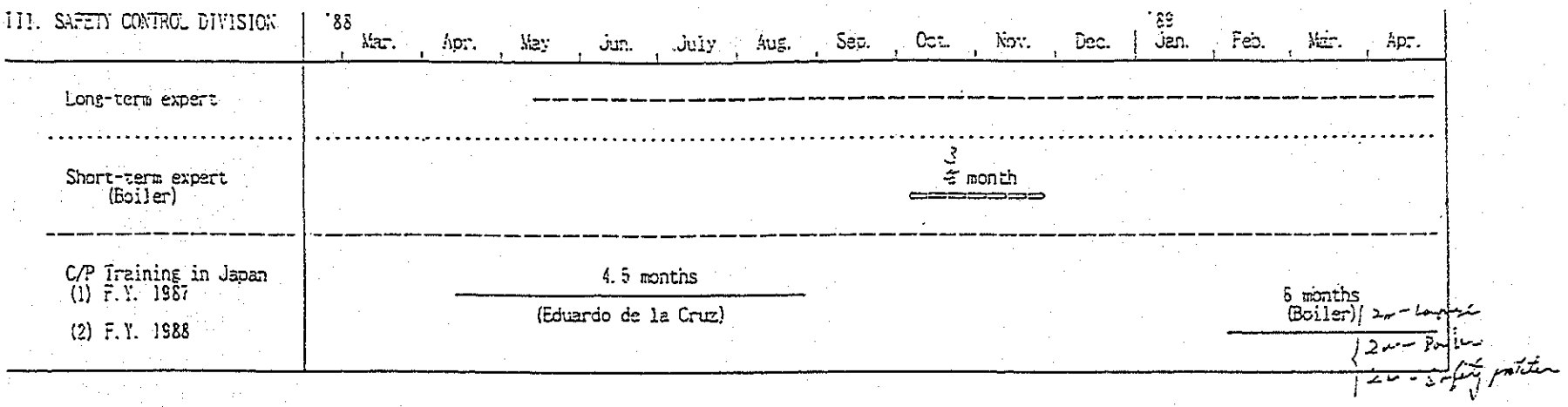
OSHC-6/17/88
1/2

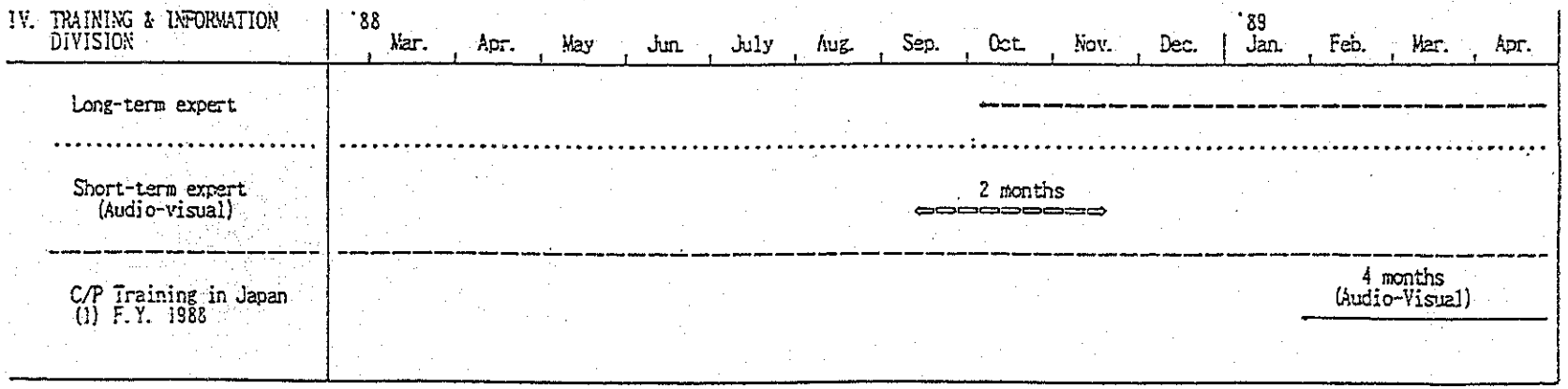
TENTATIVE SCHEDULE ON JAPANESE LONG-TERM AND SHORT-TERM EXPERTS IN 1988 AND C/P TRAINING IN JAPAN





① Respirator. ② Ventilation General.


III. SAFETY CONTROL DIVISION
'88
Mar.
Apr.
May
Jun.
July
Aug.
Sep.
Oct.
Nov.
Dec.
'89
Jan.
Feb.
Mar.
Apr.
Long-term expert
Short-term expert (Boiler)
3 1/2 month
C/P Training in Japan
(1) F.Y. 1987
4.5 months
(Eduardo de la Cruz)
(2) F.Y. 1988
6 months (Boiler)


IV. TRAINING & INFORMATION DIVISION
'88
Mar.
Apr.
May
Jun.
July
Aug.
Sep.
Oct.
Nov.
Dec.
'89
Jan.
Feb.
Mar.
Apr.
Long-term expert
Short-term expert (Audio-visual)
2 months
C/P Training in Japan
(1) F.Y. 1988
4 months (Audio-Visual)

OCCUPTIONAL SAFETY & HEALTH CENTER
North Ave. cor. Science Road
Diliman, Quezon City

FIRST JOINT COMMITTEE MEETING

DATE : 25 AUGUST 1988

TIME : 2:00 P.M.

VENUE : CONFERENCE ROOM 3A
TRAINING & RESEARCH BLDG.
O S H C

A G E N D A

I. WORKPLAN FOR 1988 OF OSHC

II. OSHC CORPORATE OPERATING BUDGET 1988

III. TECHNICAL COOPERATION PROGRAM

A. Schedule of Short-Term Experts for 1988
B. Counterpart Training in Japan for 1988

IV. RECRUITMENT OF COUNTERPART PERSONNEL

V. OTHER MATTERS

WORKPLAN FOR 1988 OF OSHC

HEALTH CONTROL DIVISION

AREA	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	ACTION PLANS Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
1. Staff Development	Increase in expertise and skills in the field of occupational health for effective rendering of services to the public	8 Physicians	1.1 Training of Physicians on Pneumoconiosis by long term experts	Sept. to Dec. 1988		JICA Long term expert	Evaluation mark given by the expert at the end of the training course.
			1.1.1 Lectures & discussions on the basic knowledge of Pneumoconiosis such as Physiology, Pathology, diagnosis and Prevention, etc.				
			1.1.2 Observations & plant visits of dusty establishments			3 X-ray Tech'ns 3 Med. Tech'ns	
			1.1.3 ILO Radiologic Classification of Pneumoconiosis				
			1.1.4 Evaluation of Pulmonary Function Test Results				
			1.2 Training of Physicians on Health Impairment caused by Chemicals (dust)				
			1.2.1 Short term experts	Oct.-Dec.			
			1.2.2 In house training	July-Sept.'88			
			Activity: 1. Lectures and discussions of hazardous chemicals used by different industries. 2. Observations and plant visits of chemical substances using the different laboratory instruments.				
		6 trained x-ray Tech'n	1.3 Training of x-ray Technicians (3)			short term expert x-ray tech'n BCD personnels	Evaluation mark given by the experts at the end of training course
			1.3.1 Short term expert	Oct-Dec			
			1.3.2 in house training	July-Sept.			

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
			Activity: 1. classroom discussions & lectures on basic principles on the used of x-ray machines 2. actual operation of the x-ray machines (direct & indirect x-ray) 3. actual processing of x-ray films 4. used of optical density meter in x-ray films to acquire the desire ILO optical density of x-ray films				
	Industrial nurse - 4 medical technologist - 6	1.4 Training of nurses, medical technologist and chemist on Medical Test for Health Impairment caused by chemicals 1.4.1 in house training 1.4.2 short term experts Activity: 1. classroom discussions & lectures of known chemical hazards used by different industries 2. observations & plant visits of chemical establishments 3. actual operation & proper maintenance of sophisticated instruments. 4. workshops	July - Sept.		short term JICA expert HCD technical personnels	

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
		2 physicians	1.5 Training in occupational health of 2 fellows in Japan 1.5.1 group training course 1.5.2 individual training (C/P) Activity: 1. classroom lectures & discussions 2. observation tours/factory visits 3. actual field works & laboratory practice of lectures/discussions 4. presentation of country reports	Sept.-Dec. Oct.'88-April'89	P50,000.00	two physicians	Certificates given by experts
	Knowledge in proper equipment operation and gain in chemical analytical skills	2 chemists 1 med. Technologist	1.6 Training on Analytical Instrumentation Technique 1.6.1 Training by Shimdzu 1.6.2 Training in Japan - HITACHI 1.6.3 In house training Activity: 1. classroom discussions & lectures 2. actual operation & lectures on maintenance of analytical instruments 3. undergo instrument and laboratory practice. 4. conduct of echo training to fellow division members.	July	P6,000.00	TPID personnels, 2 chemists 1 med. technologist	Certificate given by experts

AREA	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	ACTION PLAN Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
		OSHC technical personnels 35 - BCD 16 - SCD 21 - ECD 21 - TPID 5 - Data Control	7.1 Research Methodology - Basic course Activity: 1. classroom discussions & lectures 2. formulation of basic research designs & methods 3. conduct of actual protocol presentation 4. workshop		P100,000.00	BCD personnel TPID personnel Epidemiologist	Certificates given
2. Dialogue	Increase in the demand of the services rendered by OSHC	2.1 POEMA, OHMAO, SOPI and other labor org'n accredited training institutions 2.2 BCD personnel	Dialogue/conference on OSH with the different sectors Activity: 2.1 preparation and distribution of of invitation letters to target participants 2.2 conduct of dialogue/conference 2.3 evaluation of the dialogue/conference outcome.	September'88	P6,000.00	OSHC personnel OSHC staff & target participants	Increase request of OSHC services by the different sectors
3. Developing & implementing projects, for working conditions	Effective monitoring of occupational health conditions in the workplace	1 ceramic, 1 bottling 1 mining establishments (at least 10-20% of workers exposed to hazards)	3.1 Fact finding survey/gathering of baseline data on Pneumoconiosis 3.1.1 data gathering by interview of workers 3.1.2 survey on the present profile of the target establishments	July-Dec.	P100,000.00		

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
			3.1.3 mass screening of workers (indirect chest x-ray) 3.1.4 actual physical examination of workers 3.1.5 Evaluation of data 3.1.6 Preparation of final report 3.1.7 Preparation and development of joint paper about ceramic industry	Dec'88-Jan'89		HCD personnel 3 consultants	Final Report
4. Technical public service & assistance	Increase in public awareness on OSH	4.1 DOLE employees less than 1 yr of gov't service & employees above 35 yrs old	4.1 Conduct of medical examination of DOLE employees 4.1.1 draft administrative order requiring DOLE employees to undergo P.E. at OSHC 4.1.2 formulation of medical forms 4.1.3 screening of workers 4.1.4 actual medical examination 4.1.5 preparation of final report	July-Dec. July 1988	P350,000.00 200,000.00	HCD personnel	
	Increase skills in occupational health and industrial hygiene	4.2 Newly hired personnel LEDO & labor inspectors	4.2 Technical assistance in the form of lectures 4.2.1 preparation of training program in occupational health & hygiene 4.2.2 classroom discussion & lectures 4.2.3 workshops	July-Aug.	P20,000.00	HCD personnel in coordination with TPID staff	Certificate of Attenndance given to target participants
			5.1 Preparation of Annual Report	December			

WORKPLAN

HEALTH CONTROL DIVISION

ACTIVITIES	1 9 8 8 : JULY	AUG.	SEPT.	OCT.	NOV.	DEC.	1 9 8 9 : JAN.	FEB.	MAR.	APRIL	MAY
Staff Development											
1.1 Training of Physicians on Pneumoconiosis							September to December				
1.1.1 Lectures & discussions on basic knowledge on Pneumoconiosis											
1.1.2 Observations & plant visits duely establishments											
1.1.3 ILO Radiologic classification of Pneumoconiosis											
1.1.4 Evaluation of Pulmonary Test Results											
1.2 Training of Physicians on Health Impairment caused by chemicals (dust)											
1.2.1 Short term experts							October to December				
1.2.1 In house training	July to September										
1.3 Training of x-ray technicians											
1.3.1 Short term experts							October to December				
1.3.2 In house training	July to September										
1.4 Training of nurses, medical technologist and chemist on medical test for impairment caused by chemicals											
1.4.1 In house training	July to September										
1.4.2 Short term experts											
1.5 Training in occupational health of 1 fellows in Japan											
1.5.1 group training course							September to December				

WORKPLAN

ACTIVITIES	1988 JULY	AUG.	SEPT.	OCT.	NOV.	DEC.	1989 JAN.	FEB.	MAR.	APRIL	MAY
1.5.2 Individual training (C/P)				October 1988			to April 1989				
1.6 Training on Analytical Instrumentation Technique											
1.6.1 Training by Shimadzu	July										
1.6.2 Training in Japan - HITACHI											
1.6.3 In house training											
Research Methodology - Basic Course											
2. Dialogue											
2.1 Dialogue/Conference on OSH											
2.1.1 Preparation & distribution of invitation letters to target participants											
2.2 Conduct Dialogue/Conference			September								
2.3 Evaluation of Dialogue/Conference outcome											
3. Fact Finding Survey/Gathering											
3.1 Fact finding survey/gathering of baseline data on Pneumoconiosis	July		to	December							
3.1.1 Data gathering by interviews of workers											
3.1.2 Survey on the present profile of target establishments											
3.1.3 Mass screening of workers											
3.1.4 Actual physical examination											
3.1.5 Evaluation of data											
3.1.6 Preparation of Final Report											

W O R K P L A N

UCD.... Page 3

A C T I V I T I E S	1 9 8 8 : JULY	AUG.	SEPT.	OCT.	NOV.	DEC.	1 9 8 9 : JAN.	FEB.	MAR.	APRIL	MAY
3.1.7 Preparation and development of joint papers about ceramic industry						********** Dec. '88 - Jan. '89					
4. Services											
4.1 Conduct of medical examination to DOLE employees											
4.1.1 Draft administrative order requiring DOLE employees to undergo physical examination ath OSHC	******* July										
4.1.2 Formation of medical forms											
4.1.3 Screening of workers											
4.1.4 Actual Medical examination											
4.1.5 Preparation of Final Report											
4.2 Technical assistance in form of lectures	********** July to August										
4.2.1 Preparation of training program in occupational health and industrial hygiene											
4.2.2 classroom discussions & lectures											
4.2.3 workshops											
Joint Papers (please see 3.1.7)											
6. Annual Report											
6.1 Preparation of Annual Report						******* December					

PROJECT PROFILE

Project Title : STAFF DEVELOPMENT (UNDER the JICA Technical Cooperation Program)
Training on:
A) Pneumoconiosis
B) Health Impairment caused by chemicals (dust)

Lead Agency : JICA

Duration : July-December '88
A) Training of Physicians on Pneumoconiosis by Long Term Expert
September-December '88
B) Training of Physicians on Health Impairment caused by chemicals (dust)
B-1 Short Term Expert
October-December '88
B-2 In House Traning
July-September '88

Target Clientele : Health Control Division
A) Training of Physicians on Pneumoconiosis by Long Term Expert
Eight (8) Physicians with Occupational Health Traning
B) Training of Physicians on Health Impairment caused by chemicals (dust)
Eight (8) Physicians with Occupational Health Training

I. OBJECTIVES:

A. Training of Physicians on Pneumoconiosis by Long Term Experts

1. To increase expertise and skills in the field of occupational health for effective rendering of technical services to the public

2. To be able to classify Pneumoconiosis according to ILO Radiologic of full compensation as an occupational disease

3. To familiarize the staff on the use of Pulmonary Function Test equipments.

4. To upgrade skills and increase expertise in the evaluation of Pulmonary Function Test results.

5. To act as duly recognized resourse person in Pneumoconiosis.

B. Training of Physicians on Health Impairment caused by chemicals (dust)

1. To increase expertise and skills in the field of occupational health for effective rendering of technical services to the public.

2. To familiarize the staff on the actual laboratory analyses of chemical substances particularly dust using the highly specialized laboratory equipments.

3. To improve skills in the determination of biological exposure indices of workers with the used of analytical chemistry.

II. ACTIVITIES:

A. Training on Pneumoconiosis

1. Classroom lectures and discussions on the basic knowledge of Pneumoconiosis such as Physiology, Pathology, Diognosis, Prevention, etc.

2. Observations and plant visits of dusty establishments.

3. ILO Radiologic classification of Pneumoconiosis.

4. Evaluation of Pulmonary Function Test results.

B. Training on Health Impairment caused by chemicals

1. Classroom lectures and discussions on hazardous chemicals used by different industries causing over and disabling results.

2. Observations and plant visits of chemical factories.

3. Actual laboratory analyses of the hazardous chamical substances using the different laboratory instruments.

III. INPUTS:

A. JICA-Expertise and Technology
B. Health Control Division-Equipments, personnel and materials incident to traning

IV. BUDGET REQUIREMENT: P 63,700

Training of Physicians on Pneumoconiosis and Health Impairment caused by chemicals.

1.SUPPLIES

Bondpaper	(4 reams)	P 60.00x4	= P	240.00
Ballpen	(16 pcs.)	P 3.00x16	= P	48.00
Pencils	(16 pcs.)	P 3.00x16	= P	48.00
Ruler	(8 pcs.)	P 10.00x8	= P	80.00
Yellow pad	(16 pads)	P 15.00x16	= P	240.00
Carbon Paper	(2 boxes)	P100.00x2	= P	200.00
Onion Skin	(8 reams)	P 50.00x8	= P	400.00
Folders	(40 pcs.)	P 1.00x40	= P	40.00
Xerox paper	(16 reams)	P 80.00x16	= P	1280.00
Staple wires	(2 boxes)	P 40.00x2		80.00
Fastener	(1 box)	P 60.00x1	= P	60.00
Blackboard				
Eraser	(1 pc.)	P 30.00x1	= P	30.00
Laboratory gowns	(8 pcs.)	P350.00x8	= P	2,800.00
				P5,546.00

2. Budget for Gasoline:

4 establishments for plant visits and observations P150.00x4 = P 600.00

3. Consummables for 8 Physicians for 5 units of apparatus
   Gas chromatograph: Column filler P6,000.00
   Cost of carriers gas for absortion
   Spectrophotometry P 790.00

C_2H_2	P290.00
H_2	P200.00
N_2O	P300.00
	P790.00

4. Contingency: 10% of supplies, Consummables and Budget for gasoline.
   0.10 (5,546 + 600 + 6,790) = P 1,293.60
5. Additional materials, reagents and equipment needed for the traning. P50,000.00

V. PERSONNEL:

Eight (8) Physicians trained in occupational health
Four (4) Industrial Nurses
Six (6) Medical Technologist
Two (2) Chemist
Two (2) Clerks

Project Title : Staff Development (Under JICA Technical Cooperation Program)

Training Of:

A. X-ray Technicians
B. Nurses, Medical Technologist, Chemists on Medical Test for Health Impairment caused by Chemicals

Lead Agency : JICA

Duration : July - December 1988

A. X-ray Technicians Training Short Term Expert - October - December 1988

In House Training - July - Sept. 1988

B. Training of Nurses, Medical Technologist, Chemists.

Short Term Experts:

In House Training - July - Sept. 1988

Target Clientele : Health Control Division

A. X-ray Technicians Training
X-ray Technicians - 6 (six)

B. Training of Nurses, Medical Technologist, Chemist
Industrial Nurses - Four (4)
Medical Technologist- Six (6)
Chemists - Two (2)

I. OBJECTIVES

A. X-ray Technician Training

1. To familiarize the X-ray Technicians on the basic principles of X-ray machines and X-ray film processing.

2. To upgrade skills of X-ray Technicians on actual film processing by the used of optical density meter to acquire the desired optical density needed in ILO Radiographic Classification.

3. To increase expertise of the X-ray Technicians on the actual operation of the X-ray machines (both the stationary and the mobile x-ray machines)

4. To improve skills and expertise on X-ray film taking and processing

B. Training of Nurses, Medical Technologist, Chemist on Medical Test for Health Impairment caused by Chemicals.

1. To familiarize the staff on the different medical test used to determined the Health impairment caused by Chemicals.

2. To determine the prevailing chemicals causing majority of health impairment using the different sophisticated equipments.

3. To improve skills and expertise in the performance of the Medical tests for the specific chemcials.

4. To increase expertise and skills in the field of occupational health for effective rendering of services to the public.

II. ACTIVITIES

A. Training of X-ray Technicians

1. Classroom discussions and lectures on the basic principles of X-ray machine operation and x-ray film processing.

2. Actual operation of the X-ray machines (both stationary and mobile x-ray machines) taking direct and indirect x-ray

3. Practice in the used of the optical density meter in the x-ray films taken using ILO optical density desired as baseline.

4. Actual film processing.

B. Training of Nurses, Medical Technologist and Chemists on Medical Test for Health Impairment caused by Chemicals

1. Classroom discussions and lectures of the different known chemicals hazards causing overt and disabling results to workers.

2. Observations and plant visits of chemical establishments.

3. Actual operations of the highly sophisticated equipment in the determination of unknown chemical hazards.

4. Workshop, actual performance of the different medical tests for the determination of chemical causing health impairment.

III. INPUTS

A. JICA - Expertise and Technology
B. Health Control Division - Equipments, personnel and materials incident to training.

IV. BUDGET REQUIREMENT

A. Training of X-ray Technicians P 62,500.00

1. SUPPLIES 2,774.00

bond paper	(5 reams)	P60 x 6	= P	360.00
ball pen	(6 pcs.)	3 x 6	=	18.00
pencils	(6 pcs.)	3 x 6	=	18.00
folders	(50 pcs.)	1 x 50	=	50.00
xerox papers	(6 reams)	80 x 6	=	48.00
staple wires	(1 box)	40 x 1	=	40.00
fastener	(1 box)	60 x 1	=	60.00
chalk	(1 box)	50 x 1	=	50.00
black board eraser	(1 pc.)	30 x 1	=	30.00
laboratory gowns	(6 pcs.)	350 x 6	=	2,100.00
				P 2,774.00

2. Budget for gasoline:

3 establishments for field work:
P150 x 3 = P450.00

3. Consumables: for 6 personnel 3 units of x-ray apparatus (1 stationary and 2 mobile x-ray apparatus) = P8,100.00

Kodak X-ray plates (2 boxes) P2,500/box x 2 = P5,000
size 14" x 14"

Kodak - Fixing solution 1 set 900x1 = P900.00
developing solution

Kodak Roll Film (2 rolls) P1,100/roll x 2 = P2,200.00
size = 70 mm x 30.5 mm

4. Contingency: 10% of supplies, consumables and budget for gasoline
   10% (2,774 + 450 + 8,100) = P1,132.40

5. Additional Materials, reagents and equipment needed for training - P50,000.00

B. Training for Nurses, Medical Technologist, Chemist on Medical Test for Health Impairment caused by chemicals

Budget: P82,210.20

1. Supplies

Bond paper	(12 reams)	P60x12 = P720.00
Ball pen	(12 pcs.)	3x12 = 36.00
Pencils	(12 pcs.)	3x12 = 36.00
Ruler	(12 pcs.)	10x12 = 120.00
Yellow pad	(12 pads)	15x12 = 180.00
Carbon paper	(2 boxes)	100x3 = 300.00
Folders	(100 pcs.)	1x100= 100.00
Xerox paper	(12 reams)	80x12 = 960.00
Staple wires	(2 boxes)	40x2 = 80.00
Fastener	(1 box)	60x1 = 60.00
Chalk	(1 box)	50x1 = 50.00
Blackboard eraser	(1 pc.)	50x1 = 50.00
Laboratory gowns	(12 pcs.)	350x12 =4,200.00

2. Budget for gasoline:

3 chemical establishments for plant visits and observation tours. 200x3 = 600.00

3. Consummables: for 12 personnels and 4 units of equipment

Gas chromatograph: column filler P6,000.00

Cost of carrier gas for absorption Spectrophotometry 790.00

C_2H_2	P290.00
H_2	200.00
N_2O	300.00

Consumable reagents for Liquid Chromatograph P15,000.00

4. Contingency:
10% P6,892 + P600. + P21,790 = 2,928.20

5. Additional materials, reagents and equipment needed for training P50,000.00

V. PERSONNEL

Six (6) X-ray Technicians
Six (6) Clinical Technologist
Four (4) Industrial Nurse
Two (2) Chemists

Project Title : Training of Counterpart in Japan

Executing Agency: JICA

Duration : September '88 - April '89

A. Group Training Course in Occupational Health September '88 - December '88

B. Individual Training Counterpart Personnel October '88 - April '89

Target : Two (2) counterpart personnel from the Health Control Division

I. INTRODUCTION :

Under the Technical Cooperation Program of the Japanese Government, JICA is inviting one (1) counterpart trainee to undergo individual training program and other one (1) counterpart trainee to undergo a Group Training Course in Occupational Health which is necessary for the training needs of the Health Control Division. This abovementioned trainings of two fellows in Japan is of extreme importance in the Staff Development Program of the Health Control Division.

II. OBJECTIVES

The counterpart trainees undergoing the counterpart training in Japan are expected to gain expertise and special skills in Occupational Health which would eventually upgrade the capability of the Health Control Division in conducting its technical services.

III. ACTIVITIES

1. Classroom lectures and discussions
2. Observation tours and factory/hospital visits
3. Actual field works and actual laboratory practice and exercises of lectures / discussions given
4. Presentation of country reports

IV. INPUTS

A. Executing Agency JICA: Funding, Training Facilities, Technology transfer and experts.

B. Health Control Division: Two (2) qualified personnel clothing and pre-departure allowances.

V. PERSONNEL REQUIREMENT

Two (2) qualified personnels specifically physicians in the Health Control Division

VI. BUDGET REQUIREMENT P 90,800.00

Pre-Departure Allowance	P 300*2	=	P600.00
Clothing Allowance P1,000.00 or $46.75 P1,000.00 x 2		=	2,000.00
In-Land Travel Expenses: $10./day or P210./day for 210 days P44,100 x 2		=	88,200.00

Project Title	:	Training on Analytical Instrumentation Techniques
Executing Agency	:	A. Local Institutions like Ateneo University and Philippine Institute of Pure and Applied Chemistry. B. In-House Training by Shimadzu C. Training in Japan by HITACHI International Co.
Duration	:	A. 2 weeks B. 2 days C. 5 days
Target	:	Two (2) Chemists and one (1) Medical Technologists from the Health Control Division

I. RATIONALE

In order to fully operate these special analytical instruments provided by JICA and to maximize utilization of these equipments necessary for the full operation of the Health Control Division in the early detection of occupational diseases and prevention of occupational injuries to set in; familiarization of the equipments operation, principles and knowledge on the proper maintenance and development of chemical analytic skills are very important aspects to be build up among the personnel assigned to handle the equipment. In this case it is of extreme importance that the concerned personnel undergo such crucial trainings for the abovementioned purpose.

II. OBJECTIVES

Personnels undergoing these trainings conducted by either local institutions, Shimadzu Hitachi arre expected to gain knowledge on the proper operation, maintenance and special skills and expertise to these special analytic equipments such as Atomic Absorption Spectrophometers, Gas Chromatograph, Liquid Chromatograph, and 7050 Auto Blood chemistry Analyzer. Likewise, these trainings will increase the expertise and capabilities of the Health Control Division in the conduction of whatsoever analytic chemistry needed by the HCD.

III. ACTIVITIES

1. Classroom discussions and lectures
2. Actual handling and laboratory practice
3. Conduct of actual chemical analysis using the instruments
4. Actual trouble shooting and proper maintenance of the instruments.
5. Conduct an echo-training to fellow Division members after the completion of the training course.

IV. INPUTS

A. Executing agency: Expertise, Training materials, Facilities and Technology

B. Health Control Division: Personnel, Training Fees, Transportation Allowance of Trainees.

V. PERSONNEL REQUIREMENTS

Two (2) Chemists and one (1) Medical Technologist assigned in the Health Control Division to be trained.

VI. BUDGET REQUIREMENT P 50,400.00

A. Training fees for 2 chemists		
P2,000./person * 2	=	4,000.00
Transportation Allowance		
P50./day 2*10days* P50.	=	1,000.00
B. One (1) Medical Technologists in Japan		
Pre-Departure Allowance		300.00
Clothing Allowance: $46.75 or		1,000.00
In-land Travel Expenses		44,100.00

Project Title : Conduct of Dialogue / Conference on Occupational Health and Safety

Lead Agency : Health Control Division

Duration : One (1) day Dialogue/Conference (September 88

Target Clientele:

A. POIMA, OANAP, SOPI and other labor organizations accredited training institutions (50 participants and 2 resource persons)

B. Health Control Division Personnels

I. OBJECTIVES

1. To develop linkages and collaborative ties with concerned safety and health organizations

2. To identify occupational health problems which shall be given priority concern for governmental actions.

II. ACTIVITIES

1. Preparation and distribution of invitation letters to target participants

2. Conduct of dialogue/conference

3. Evaluation of the dialogue/conference outcome

III. INPUTS

A. OSHC : Facilities

B. Target Clientele : Resource persons, participants.

IV. PERSONAL REQUIREMENTS:

Eight (8) Industrial Physicians
Four (4) Industrial Nurse
Six (6) Clinical Technologists
Two (2) chemists
Six (6) X-ray Technicians
Two (2) Clerks

V. BUDGET REQUIREMENT P 6,220.00

A. Fees for Resource person:
P200./hr. * 3hrs. * 2 persons = 1,200.00

B.	Food			2,500.00
	snacks: P10/person x 50 persons			
	x 2 times		=	P1,000.00
C.	Supplies:			P1,520.00
	4 reams mimeo	P 60 x 4	=	P 240.00
	stencil (1 Box)	400 x 1	=	400.00
	ink (1 tube)	150 x 1	=	150.00
	liquid eraser	20 x 1	=	20.00
	staple wires(1 box)	40 x 1	=	40.00
	yellow pad (10 pads)	15 x 10	=	150.00
	ballpens (50 pcs.)	50 x 3	=	150.00
	envelopes(50 pcs.)	1.50 x 50	=	75.00
	bond papers(2 rms)	60 x 2	=	120.00
	onion skin (2 rms)	50 x 2	=	100.00

Project Title	:	Fact Finding Survey/Gathering of Baseline data on Pneumoconiosis
Local Division	:	Health Control Division
Duration	:	September - December 1988

A. Screening/interview of workers
   September 1988
B. Actual Medical Examination
   October 1988
C. Analysis and Interpretation
   Octiber - November 1988
D. Final Report - December 1988

Target	:	10-20 % of workers exposed to dustry establishments (one mining, one bottling and one ceramic factory) at least 1000 workers.

I. RATIONALE

The government of the Philippines has been exhausting all efforts to improve working conditions and environment through and Labor Code and Occupational Safety and Health Standard but unfortunately the actual situation on occupational safety and health is not satisfactory as has been expected, therefore, the Occupational Safety and Health Center has been established wherein one of its rofle is to survey and research the presence of occupational hazards, diseases and injuries.

One of the most disablifng and very determental occupational disease is Pneumoconiosis, thus, the Health Control Division feels that a databank system in Pneumoconiosis is necessary. As an initial step, a survey/data gathering on Pneumoconiosis will be conducted in dustry establishments like one ceramics, one mining and one bottling establishment respectively. Such information gathered during the survey will be used as a baseline and preliminary input data in the actual conduct of research/study about Pneumoconiosis.

Among the numerous work-related diseases, Pneumoconiosis is being prioritized because of the life-threatening outcome even if the worker is removed from the hazardous working conditions, therefore, extreme efforts of prevention is highly emphasized.

II. OBJECTIVES

The primary objective of the survey is to establish a baseline data on Pneumoconiosis in dustry establishfments which could later on be used by thc concerned agencies in the conduct of further researches/studies, formulation of guidelines and policies towards the prevention of Pneumoconiosis in particular and occupational health and safety in general.

III. ACTIVITIES

1. Data gathering by interview (face-to-face) of workers
2. Survey of the present profile of the target establishments.
3. Mass screening of workers (mobile x-ray) by indirect chest x-ray
4. Actual medical examination of workers
5. Evaluation of data
6. Preparation of final report
7. Preparation and development of joint paper about ceramics industry.

IV. PERSONNEL REQUIREMENT

Health Control Division Personnel

V. BUDGET REQUIREMENT

1. Supplies and materials - consisting of all medical forms, mimeographing ink, ball pens, pencils, etc.
   P 213,710.00
2. Gasoline - P41,450 including out of town trips.
3. Consumables:
   Fixing and developing solution
   Kodak - 1 set P900 x 1 = P 900.00
   Roll films (2 rolls)
   1,100 x 2 = P 2,200.00
4. Contingency: 10% (60,000 + 40,000 + 3,100)
   = P64,310.00
5. Honorarium/Consultants:
   Pathologist - P5,000.00 per month x 6 mos. x3 = P90,000
   Radiologist " " " "
   Epidemiologist " " " "
6. Local Travel:
   Six (6) personnels per team

	P61,740.00
	P735/day
	x 7/days

	5545 x 4 weeks=20,580
	3 mos.

	P 61,740

Project Title	:	Technical Assistance in the Conduct of Occupational Health Activities
Lead Division	:	Health Control Division
Target Clientele	:	Newly-Hired Personnels, LEDO and Labor Inspectors
Duration	:	July - December 1988

I. OBJECTIVES

1. To assists the newly-hired personnels, LEDO and Labor Inspectors on matters concerning Occupational Health and Industrial Hygiene

2. To establish collaborative ties with other institutions/individuals concerned with occupational health and industrial hygiene activities such as conduct of researches/studies.

II. ACTIVITIES

1. Preparation of Training Program in Industrial Hygiene and Occupational Health

2. Classroom discussions and lectures.

3. Workshops - instrument demonstration/principles/actual handling

III. INPUTS

A. OSHC - Laboratory equipments and technical expertise of the Health Control Division

B. Newly-Hired Personnels, LEDO and Labor Inspectors
All other costs and needed materials incident to the completion of the Occupational Health and Industrial Hygiene Activities

IV. PERSONNEL REQUIREMENTS

Two (2) Trained Industrial Physician

V. BUDGET REQUIREMENT: P 6,800.00

1. Supplies and Materials	P	500.00
2. Transportation Allowance 150 x 2 =		300.00
3. Honorarium - 500 x 6 x 2 =		6,000.00

Project Title : Conduct of Medical Examination of Workers

Executing Agency : Health Control Division

Target Clientele : A. 1,000 DOLE Employees less than 1 year of government service and employees above 35 years old.

B. Newly Hired OSHC Employees - about 120 employees

Duration : A. 1,000 DOLE employees
- Formulation of Medical Forms
  July 1988
- Screening/Interview of workers
  August 1988
- Actual Medical Examination
  September 1988
- Analysis and Interpretation
  September - October 1988

B. Newly Hired OSHC employees
- Screening/interview of workers
  July 1988
- Actual Medical Examination
  August 1988
- Analysis and Interpretation
  August - September 1988

I. RATIONALE

A. As the saying "charity begins at home" there had been a general consensus that the first target clientele would be coming from the mother unit: that is employees of the Department of Labor and Employment. This would save as a control group in the Fact Finding Survey/Gathering of Baseline Data in Pneumoconiosis

B. To ensure that the newly hired OSHC suppot personnel are physically and mentally fitted for their respective job they had applied for so that they could effectively carry out their duties and responsibilities. Also, to serve as a baseline data in case they have contracted a work-related illness or injury.

II. OBJECTIVE

To determine the physical fitness of the workers in relation to their duties and responsibilities.

III. ACTIVITIES

A. Medical Examination of 1,000 DOLE Workers

1. Draft administrative order requiring DOLE employees to undergo routine medical examination at OSHC

2. Formulation of various medical forms needed.

3. Screening/interview of workers

4. Actual Medical Examination

5. Preparation of final report

B. Medical Examination of Newly-Hired OSHC Employees:

1. Screening/interview of workers

2. Actual medical examinatioin

3. Preparation of final report

IV. INPUTS

OSHC - Health Control Division - Physical and Routine Laboratory Examinations

DOLE - Administrative Order Circulation

V. PERSONNEL REQUIREMENT

Health Control Division personnel

VI. BUDGET REQUIREMENT

1. Supplies and Materials - P 80,000.00

2. Gasoline - none

3. Consumables for routine laboratory and special examinations. - P220,000.00

4. Honorarium/Consultants

Cardiologist - P5,000.00/mo. x 4 consultants =
Pathologist - P20,000.00 x 6 months =
Radiologist - P120,000.00
Epidemiologist-

ENVIRONMENT CONTROL DIVISION

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program / Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
1. Staff Development	Increase in expertise & skills in conducting Work Environment Measurement for effective rendering of Technical Services to the Public.	12 trained personnel	1.1 Training of Personnel by JICA expert on: 1.1.1 Physical Factors - Noise - Heat - Illumination - Humidity - Vibration - Dust 1.1.2 Chemical Factors - Organic Solvents - Metals - Other Chemical Substances - Gases, Fumes, Vapors Activity: 1. Classroom discussions & lectures on the basic principles of Work Environment Measurement (WEM), assesment of environmental hazard and environment control. 2. WEM Field Training on at least 6 establishments. 3. Actual laboratory analyses of Hazardous Substances using the different laboratory instruments. 4. Actual operation of sophisticated instruments.	July - Dec. July-Aug. Sept. - Dec.	P 67,568.00	12 engineers 2 clerks	Evaluation Mark given by the expert at the end of the training
	Increase in expertise and		1.1.3 Respirators	Sept. - Dec.	P16,027.00	6 engineers	Evaluation Mark given

AREA	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	ACTION PLAN Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
	skills in conducting performance testing of Respirators		Activity: 1. Classroom discussions & lectures on the basic principles of Dust/ Gas Respirators and local Exhaust Ventilation System Test 2. Field Training on Testing of Local Exhaust Ventilation on at least 6 establishments 3. Actual operation and proper maintenance of sophisticated instruments.			1 clerk	by the expert at the end of the training
	Increase in expertise in Performance Testing, Evaluation of Respirators and Masks	1 trained C/P personnel	1.1.4 C/P Training in Japan Activity: 1. Classroom lectures and discussions 2. Observation Tours/Factory Visits 3. Actual Field Works/Laboratort practice in conducting Respirators and gas Masks Tests	Jan - May '89	P 45,400.00	1	
	Knowledge in prpper equipment operation & gain in chemical analytical skills	5 trained personnel	1.2 Local Training 1.2.1 Liquid Chromatograph 1.2.2 Analytical Instrumentation Techniques to be conducted by local institutions	July 5-6 2 days	P12,500.00	3 5	

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
			Activity: 1. Classroom lectures & discussions 2. Undergoing instrument & laboratory practice 3. Conduct of actual chemical analysis using the instruments 4. Conduct of an echo training to fellow Division Members after the completion of the training.				
		Staff of Environment Control Div.	1.2.3 Orientation on Occupational and Safety - Classroom discussions and lectures on OHS.				
2. Dialogue	Increase in the demand of the services rendered by OSHC	Labor Organizations, accredited training organizations & concerned occupational safety & Health institutions	Dialogue/conference on Occupational Health Safety Activity: 1. Development of technical papers on priority issues concerning Environmental Health & Safety 2. Preparation and distribution of invitation letters to target participants 3. Conduct of dialogue/conference 4. Preparation & evaluation of final Dialogue/conference proceesings.	Middle of Sept. (one day)	P6,220.00	5	

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N P r o g r a m / A c t i v i t y	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
3. Developing and Implementing Projects for Environmental Health Conditions		90% of ceramics industry in M.M.	3.1 Fact Finding Survey/Gathering Baseline Data on Environmental Health & Work Environment Monitoring System in Ceramics Industry in Metro Manila	July - Dec.	P85,920.45	12 engineers 2 clerks	Final Report
			3.1.1 Development of Data Gathering Procedures (questionaires)	July - Sept.			
			3.1.2 Survey of literature on the present profile of the industry				
			3.1.3 Listing of all ceramic establishments in M.M.				
			3.1.4 Gathering of data through self-administered questionaires/interviews				
			3.1.5 Conduct of WEM	Sept. - Dec.			
			3.1.6 Evaluation of Data				
			3.1.7 Preparation of Final Report				
			3.1.8 Preparation and Development of Joint Paper about Ceramics Industry	December			
4. Technical Public Services and Assistance	Effective Monitoring of Environmental Health cond'n of the workplace. Increase public awareness on Occupational Health & Safety	All requesting establishments including those referred by Labor Inspectorate.	4.1 Conduct of Environment Measurement 4.1.1 Physical Factors 4.1.2 Dust 4.1.3 Other chemical factors Activity: 1. Prioritization of all requests	July - Dec.	P121,436.00	12 engineers 2 clerks	

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
			from establishments 2. Conduct of WEM that requires direct reading instruments. 3. Evaluation of measurement results 4. Preparation of Reports				
			4.2 Mask/Respirators Test Activity: 1. Prioritization of requests from establishments. 2. Conduct of performance test for newly manufactured or used masks & respirators. 3. Conduct efficiency test on existing local exhaust ventilation unit. 4. Evaluation of measurement results. 5. Recommendation 6. Preparation of Reports	July - Dec.	P158,689.00	5 engineers 1 clerk	
	Increase in public awareness about Occupational Safety & Health and OSH Center's activities	All requesting organizations & concerned individuals	4.3 Technical Assistance in the form of lectures, instrument demonstrations - Preparation of training programs for safety & health personnels, etc.	July - Dec.	P 8,300.00	2 engineers	Final Reports/ Research Papers

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
			Establishment of collaborative ties with other organizations/concerned individual in the conduct of activities about the Environmental Health & Safety, i.e., consultancy services and research works.				
5. Devlopment of Work Environment Monitoring System	Effective monitoring of work environment through the Simplified Data Management	Standard form for measure dust, physical Factors, Organic Solvents, Chemical Substances, Hazardous gases, Masks/respirators and ventilating equipment.	5.1 Development of std. forms and Guidelines for WEM and Testing of Masks/Respirators	July - Dec.	P9,338.00	14 engineers 1 clerk	Final report
			Activity:	July - Aug.			
			1. Gathering of similar forms used by other institutions/countries conducting WEM and Mask/Respirators Testing as reference materials.				
			2. Development of std. forms each for measurement of dust, physical factors, chemical substances, masks/respirators and local exhaust ventilation system in consultation with the assigned JICA expert.				
			3. Preliminary evaluation of the efficiency of the developed std.forms.				
			4. Preparation of Guidelines	Sept. - Dec.			
			4.1 Physical Factors - noise - illumination - humidity				

AREA	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	ACTION PLAN				
			Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
			4.2 Chemical factors - gas analysis by Dectection tube method - Other gas monitored by direct reading instrument 4.3 Respirators - Dust - Gas				
			6. Preparation of Annual Report	December			

WORKPLAN

Environmental Control Division

ACTIVITIES	1988 JULY	AUG.	SEPT.	OCT.	NOV.	DEC.	1989 JAN.	FEB.	MAR.	APRIL	MAY
I Staff Development											
1.1 Foreign : (JICA)	July to December										
1.1.1 Physical Factors	July to August										
Noise											
Heat											
Illumination											
Humidity											
Vibration											
Dust											
1.1.2 Chemical Factor	September to December										
Organic Solvents											
Metals											
Other Chemical Substances											
Gases, Fumes, Vapors											
1.1.3 Respirators	September to December										
1.1.4 C/P Training in Japan							Jan.'89-May'89				
1.2 Local Training	July 5-6 2 days										
1.2.1 Shimadzu (Liquid Chromatography)											
1.2.2 Analytical Instrumentation											
1.2.3 Occupational Health & Safety											
II Dialogue/Seminar	1 day (Sept.)										
III Surveys (Fact-Finding) ceramics	July to December										

W O R K P L A N

ECD... Page 2

A C T I V I T I E S	1 9 8 8 : JULY : AUG. : SEPT. : OCT. : NOV. : DEC. :	1 9 8 9 : JAN. : FEB. : MAR. : APRIL : MAY
3.1 Baseline Information	July to September	
3.2 Actual Measurements	September to December	
3.3 Evaluation		
IV Services		
4.1 Conduct of Work Environment Measurement	July to December	
4.1.1 Physical Factors		
4.1.2 Dust		
4.2 Respirators	July to December	
4.3 Technical Assistance & Collaborative ties with other Organizations	July to December	
Preparation of Forms and Guidelines	July to December	
5.1 Preparation of forms for WEM & Respirators/Ventilation	July to August	
5.2 Preparation of Guidelines	September to December	
5.2.1 Physical Factors		
Noise		
Illumination		
Humidity		
5.2.2 Chemical Factors		

WORKPLAN

ECD.....Page.3.....

ACTIVITIES	1988 JULY	AUG.	SEPT.	OCT.	NOV.	DEC.	1989 JAN.	FEB.	MAR.	APRIL	MAY
Gas analysis by Detection Tube Method Other Gas Monitored by direct reading instrument											
5.2.3 Respirators											
Dust Gas											
Joint Paper (Fact Finding) (Refer to 3.1.8)						******** December					
VII Annual Report						******** December					

PROJECT PROFILE

Project Title : Staff Development (Under the JICA Technical Cooperation Program) Training on:

A. Work Environment Measurement
B. Respirators

Lead Agency : JICA

Duration : July - December 1988

A. Work Environment Measurement Training

1. Physical Factors and Dust

July - August 1988

2. Organic Solvents and Chemical Substances

September - December 1988

B. Respirators: September - November 1988

Target Clientele : Environment Control Division

A. Work Environment Measurement Training

Twelve (12) Engineers (includes 6 engineers from Ind'l Section)

B. Respirators - Six (6) Engineers

I. <u>OBJECTIVES:</u>

A. Work Environment Measurement

1. To upgrade the capability of staffs in conducting Work Environment Measurement and performance testing on respirators/masks for the effective rendering of technical services to the public.

2. To familiarize the staff on the use of work environment instruments, laboratory equipment and respirators testing equipment.

3. Improve skill of work environment measurement personnel on analytical chemistry.

4. Upgrade the skills of environment control personnel on the proper operation of sophisticated equipments.

5. Increase expertise in the assessment and improvement of work environment.

II. ACTIVITIES:

A. Work Environment Measurement.

1. Classroom discussions and lectures on the basic principles of work environment measurement, assessment of environmental hazard and environment control.

2. Work environment measurement field training on at least 6 establishment.

3. Actual laboratory analyses of hazardous substances using the different laboratory instruments.

4. Actual operation of sophisticated instruments.

B. Respirators Testing

1. Classroom discussions and lectures on the basic principles of Dust/Gas Respirators and local exhaust ventilation system test

2. Field training on testing of local Exhaust ventilation on at least 6 establishments

3. Actual operation and proper maintenance of sophisticated instruments

III. INPUTS:

A. JICA - Expertise and Technology

B Environment Control Division - Equipment, personnel and materials incident to training

IV. *BUDGET REQUIREMENT: P 83,595.00

A. Work Environment Measurement Training P67,568.00

1. Supplies P 6,352.00

Bond paper	(5 reams)	P60.00 x 5	= P 300.00
Ball pen	(12 pcs.)	P 3.00 x12	= P 36.00
Pencils	(12 pcs.)	P 3.00 x12	= P 36.00
Ruler	(12 pcs.)	P10.00 x12	= P 120.00
graphing paper	(2reams	P50.00 x 2	= P 100.00
Yellow pad	(12 pads)	P15.00 x12	= P 180.00
Carbon paper	(3 box)	100.00 x 3	= P 300.00

Onion skin	(6 reams)	P50.00 x 6	= P 300.00
Folders	(100 pcs)	1.00 x100	= P 100.00
Xerox paper	(6 reams)	P80.00 x 6	= P 480.00
Staple wires	(1 box)	P40.00 x 1	= P 40.00
Fastener	(1 box)	P60.00 x 1	= P 60.00
Chalk	(1 box)	P50.00 x 1	= P 50.00
Blackboard eraser	(1 pc.)	P30.00 x 1	= P 50.00
Laboratory gowns	(12 pcs.)	350.00 x 12	= P4,200.00

2. Budget for gasoline: 6 establishment for field work:
   P 150 x 6 = P 900.00

3. Consumables: for 12 personnel 10 units of apparatus P8,719.00

Batteries	P 1,929.00
low volume sampler (9 pcs. AAA size)	(P7.00x 9)10 = P630.00
personal sampling (4 pcs. AA size)	(P4.50x 4)10 = P180.00
Sound level Meter (4 pcs. AA size)	(P4.50x 4)10 = P180.00
Hydrometer (5 pcs. AAA size)	P7.00x 5 = P 35.00
Lux meter (1 pc. 95)	(P16 x 1) 10 = P160.00
Vibrometer (3 pcs. D size)	P8.00x 3 = P 24.00
CO Monitor (3 pcs. D size)	(P8.00x3) 10 = P240.00
O_2 Monitor (3 pcs. D size)	(P8.00x3) 10 = P240.00
Combustible Gas Monitor (3 pcs. D size)	(P8.00x3) 10 = P240.00

Gas Chromatograph: Column Filler	P6,000.00
Cost of carrier gas for Absorption Spectrophotometry	P 790.00

C_2H_2 _____ P290.00
H_2 _____ P200.00
N_2O _____ P300.00

4. Contingency: 10% of supplies, consumables and budget for gasoline
   0.10 (6,352+900+8,714) = P1,597.10

5. Additional Materials, Reagents and equipment needed for training. P50,000.00

B. Industrial Hygiene Training P16,027.00

Local Exhaust Ventilation: (for 3 personnel)

1. Batteries:
(1.5 v AA size 12 pcs.) (P5.00x12)6 = P 360.00
(9 v 006P 1 pc.)(P35.00x 1)6 = P 210.00

Dust/Gas Respirators:

Consumable Reagents = P7,000.00 x 2 test (1 test for JICA expert + test for trainee)
= P14,000.00

Contingency: 10% (14,000 + 570) = P1,457.00

V. PERSONNEL:

A. Work Environment Measurement:

Twelve (12) Engineers
Two (2) Clerks

B. Industrial Hygience:

Six (6) Engineers
One (1) Clerk

Project Title : Training of Counterpart in Japan

Executing Agency : JICA

Duration : January 1989 - May 1989

Target : One (1) Counterpart Personnel from Environmental Control Division

I. INTRODUCTION:

Under the Technical Cooperation Program of the Japanese Government, JICA is inviting one (1) counterpart trainee to undergo an individual training program designed to suit from the training needs of the Environment Control Division (ECD). This training is necessary in the Staff Development Program of the ECD.

II. OBJECTIVES:

The counterpart trainee undergoing the Counterpart Training in Japan is expected to gain expertise and special skills in Performance Testing and Evaluation of Respirators and Masks which would eventually upgrade the capability of the ECD in conducting its technical services.

III. ACTIVITIES:

1. Classroom lectures and discussions.

2. Observation Tours/Factory Visits.

3. Actual Field Work/Laboratory practice in conducting Respirators and Gas Mask Tests

IV. INPUTS:

A. Executing Agency (JICA): Funding, Training Facilities, Technology - transfer and experts

B. Environment Control Division: One (1) qualified personnel, clothing and pre-departure allowance

V. PERSONNEL REQUIREMENT:

One (1) qualified personnel specifically an engineer of the Industrial Hygiene Section

VI. BUDGET REQUIREMENT: P 45,400.00

Pre-Departure Allowance	:	P 300.00
Clothing Allowance	:	1,000.00 or $ 46.75
In-land Travel Expenses	:	$10.00/day or P210.00/day for 210 days = P44,100.00

Project Title	:	Training on Analytical Instrumentation Techniques
Executing Agency	:	Local Institutions like Atenio University and Philippine Institute of Pure and Applied Chemistry
Duration	:	Two (2) weeks
Target	:	Five (5) Engineers from Environment Control Division

I. RATIONALE:

To fully operate the special analytical instruments provided by JICA and to maximize their utilization to suit the needs of the Environment Control Division in the analysis of environmental hazards, familiarization of the instruments operation and principles, knowledge on the proper maintenance and development of chemical analytical skills are needed to be build up among the personnel assigned to handle the equipment. In this case, it is necessary that the concerned personnel undergo trainings for this purpose.

II. OBJECTIVES:

Personnel undergoing the training to be conducted by local institutions are expected to gain knowledge in properly operating the special analytical equipment like the Atomic Absorption Spectrophotometer, Gas Chromatograph and spectrophotometer. Likewise, the training should increase the capability of the Environment Control Division in conducting chemical analysis since chemical analytical skill will be developed.

III. ACTIVITIES:

1. Classroom lectures and discussions.
2. Undergoing instrument and laboratory practice.
3. Conduct of actual chemical analysis using the instruments.
4. Conduct of an echo-training to fellow Division Members after the completion of the training.

IV. INPUTS:

A. Executing Agency: Expertise, Training Materials, and Facilities, Technology

B. Environment Control Division: Personnel, Training Fees and Transportation Allowance of Trainees

V. PERSONNEL REQUIREMENT:

Five (5) Chemical Engineers assigned at Work Environment Measurement Section to be trained.

VI. BUDGET REQUIREMENT: P 12,500.00

Training Fees for 5 Engineers:

P2,000/person x 5 persons = P10,000.00

Transportation Allowance:

P50.00/day - person x 10 days x 5 persons = P2,500.00

Project Title	:	Conduct of Dialogue/Conference on Environmental Health and Safety
Lead Agency	:	Environmental Control Division
Duration	:	one-day Dialogue/Conference (September 1988)
Target Clientele	:	50 participants and 2 resource persons from labor organizations, accredited training institutions and concerned occupational health and safety practitioners from government and private sector.

I. OBJECTIVES:

1. To foster linkages and collaborative ties with concerned safety & health organizations.

2. To identify environmental health issues which shall be given priority concern for governmental actions.

II. ACTIVITES:

1. Development of technical papers on priority issues concerning environmental health and safety.

2. Preparation and distribution of invitation letters to target participants.

3. Conduct of Dialogue/Conference

4. Preparation & evaluation of final dialogue/confernce proceedings.

III. INPUTS:

A. OSHC : Facilities

B. Target Clientele: Resource Persons, participants

IV. PERSONAL REQUIREMENTS

4 engineers

1 clerk

V. BUDGET REQUIREMENT: P 6,220.00

a. Fees for Resource Person : P200/hr x 3 hrs x 2 persons P1,200.00

b.	Food		P3,500.00
	snacks : P10/person x 50 persons x 2 times =		2,500.00
c.	supplies		1,520.00
	4 reams mimeo	: P60 x 4 =	240.00
	stencil (1 box)	: 400 x 1 =	400.00
	ink (1 tube)	: 150 x 1 =	150.00
	liquid eraser	: 20 x 1 =	20.00
	staple wires (1bx)	: 40 x 1 =	40.00
	yellow paper(10pd)	: 15 x 10=	150.00
	ballpens (50 pcs.)	: 3 x 50=	150.00
	envelopes(50 pcs.)	1.50 x 50=	75.00
	bond papers (2rms)	: 60 x 2 =	120.00
	onion skin (2 rms)	: 50 x 2 =	100.00

Project Title	:	Fact-Finding Survey/Gathering of Baseline data on Environmental Health and Work Environment Monitoring System in Cement-Ceramics Industry in Metro Manila
Lead Division	:	Environmental Control Division
Duration	:	July - December 1988
Target	:	90% of (Cement)-Ceramic Industry in Metro Manila

I. RATIONALE:

Cognizant of OSHC's role to function as a clearing house of information dealing with occupational health and safety matters, the Environmental Control Division feels that establishment of databank systems are necessary. As an initial steps, a survey/data gethering on Environmental Health and Work Environment Monitoring System in Ceramics Industry will be conducted

The information that will be gathered during the survey will be used as baseline data and preliminary input data in the actual conduct of research/study about the work environment in the said industry.

II. OBJECTIVES:

The primary objective of the survey is to establish a baseline data on Environmental Health and Environmental Monitoring System in ceramics industry which could later on be used by concerned agencies in the conduct of researches/studies, formulation of guidelines and policies concerning occupational health and safety.

III. ACTIVITIES:

1. Development of Data Gathering Procedures (questionnaires)
2. Survey of literature on the present profile of the industry
3. Listing of all(Cement)-Ceramics establishments in Metro Manila
4. Gathering of data through (mailed) self-administered questionnaires and interviews.
5. Actual conduct of Work Environment Measurement (dust,noise, etc.)
6. Evaluation of Data
7. Preparation of final report
8. Preparation & Development of Joint Paper about Ceramics Industry

IV. PERSONNEL REQUIREMENTS:

Twelve (12) engineers
Two (2) clerks

V. BUDGET REQUIREMENT: P85,920.00

Transportation (gasoline): P150.00 x 50 trips P 7,500.00

Supplies:			4,262.00
bond paper	(6 reams)	P 60.00 x 6 =	360.00
onion skin	(8 reams)	50.00 x 8 =	400.00
mimeo paper	(4 ream)	60.00 x 4 =	240.00
ink for mimeo	(1 tube)	150.00 x 1 =	150.00
ribbon electric typewriter	(3 pc.)	500.00 x 3 =	1,500.00
yellow pad	(8 pads)	15.00 x 8 =	120.00
liquid paper	(1 pc.)	50.00 x 1 =	50.00
liquid paper eraser for stencil		20.00 x 1 =	20.00
touch and go		20.00 x 1 =	20.00
stamps		(1.00 x 50)2=	1,000.00
staple wires	(1 box)	40.00 x 1 =	40.00
ballpens	(14 pcs.)	3.00 x 14 =	42.00
xerox paper	(4 rms.)	80.00 x 4 =	320.00

3. Consumables: P 66,347.00

3.1 Batteries			
digital dust indicator	: (P700 x 9 pcs.) 50 x 2 instruments		P6,300.0(
sound level	: (P4.50 x 4 pcs) 50 x 2 instruments		1,800.0(
personal dust sampler	: (P4.50 x 8 pcs) 50 x 2 instruments		3,600.0(
lax motor	: (P16.00 x 1 pc) 50 x 2 instruments		1,600.0(
3.2 Reagetns/materials			
AAS	: P150.00 x 50		7,500.00
exhaust ventilation	:		2,375.00
smoke tester	:		105.00
x-ray diff.	: P50 (50)		2,500.00
dust mask	: P270.45/test x 3 test x 50		40,567.00

Contingency: 10% of cost of transportation, supplies and consumables

(P7,500.00 + P4,262.00 + 66,347.50 (0.1) = P7,811.00

Project Title	:	Conduct of Work Environment Measurement
Lead Division	:	Environmental Control Division
Duration of Project	:	July - December 1988
Target Clientele	:	All requesting establishments including those referred by Labor Inspectorate

I. OBJECTIVES:

1. To monitor work environment conditions by the use of Work Environment Measurement instruments and laboratory equipments.
2. To identify the hazards found in the workplace.
3. To recommend the control of hazards.

II. ACTIVITIES:

1. Prioritization of all requests from establishments.
2. Conduct of Work Environment Measurement.

   2.1 Measurement of Physical Factors

   - Dust
   - Noise
   - Heat
   - Illumination
   - vibration

   2.2 Measurement of chemical factors

   - gases and vapors by Detection Tube Method
   - gases by Direct Readung Instrument (CO, H_2S, O_2, combustible gases).

3. Evaluation of measurement results.
4. Recommendation.
5. Preparation of Reports.

III. INPUTS:

1. Occupational Safety and Health Center: Work Environment Measurement Instruments and Laboratory Equipments.
2. Requesting Establishments: Service Fee
3. Labor Inspectorate (referred establishments)

IV. PERSONNEL REQUIREMENTS:

Twelve (12) engineers (two teams)
Two (2) clerks

V. BUDGET REQUIREMENT: P121,436.00

A. Budget for Gasoline:

P150.00 x 50 establishments = P 7,500.00

B. Supplies 2,455.00

Bond paper	(4 ream)	P60.00 x 4 =	P240.00
Carbon paper	(2 box)	40.00 x 2 =	80.00
Onion skin	(8 reams)	50.00 x 8 =	400.00
Folders	(50 pcs.)	1.50 x50 =	75.00
Staple wires	(1 box)	40.00 x 1 =	40.00
Fastener	(1 box)	60.00 x 1 =	60.00
Ribbon for type-writer		500.00 x 3 =	1,500.00
yellow paper	(4 pads)	15.00 x 4 =	60.00

C. Consumables

Batteries required for eight (8)* Engineers at 50 establishments P 1,747.00 x 50 P 87,350.00

Digital Dust Indicator (9 pcs. AAA size)	(P7.00 x 9)8	= P	504.00
personal sampling (4 pcs. AA size)	(4.50 x 4)8	=	144.00
sound level meter (4 pcs. AA size)	(4.50 x 4)8	=	144.00
hydrometer (5 pcs. AAA size)	(7.00 x 5)	=	35.00
lux meter (1 pc 9V)	(16.00 x 1)8	=	128.00
vibrometer (3 pcs. D size)	(28.00 x 3)	=	24.00
CO monitor (3 pcs. D size)	(8.00 x 3)8	=	192.00
O_2 monitor (3 pcs. D size)	(8.00 x 3)8	=	192.00
HPV2S monitor (3 pcs. D size)	(8.00 x 3)8	=	192.00
Combustible Gas monitor (3 pcs. D size)	(8.00 x 3)8	=	192.00

D. Contingency: 10% of the cost of supplies, gasoline and consumables. 0.10 (2,455 + 7,500 + 87,350)
P 9,730.50

E. Consultancy Fee: One (1) Consultant will visit the ECD twide/week for a two-hour consultation for six (6) months.

= P200/hr x 2 hrs/day x 2 days/week x 4 weeks/mo x 6 mos.
= P14,400.00

---

* Budget Requirement was computed based on the following assumption:

1. A total of 50 establishments will request for a Work Environment for 6 months duration

2. The cost of fuel per trip is P150.00

3. Only eight equipment of each kind will be used.

D. Contingency: 10% of the cost of supplies, gasoline and consumables. 0.10 (2,455 + 7,500 + 87,350)
P 9,730.50

E. Consultancy Fee: One (1) Consultant will visit the ECD twide/week for a two-hour consultation for six (6) months.

= P200/hr x 2 hrs/day x 2 days/week x 4 weeks/mo x 6 mos.
= P14,400.00

---

* Budget Requirement was computed based on the following assumption:

1. A total of 50 establishments will request for a Work Environment for 6 months duration
2. The cost of fuel per trip is P150.00
3. Only eight equipment of each kind will be used.

Project Title	:	Conduct of Performance Testing of Masks/ Respirators and Local Exhaust Ventilation Unit
Lead Division	:	Environment Control Division
Duration of Project	:	June - December 1988
Target Clientele	:	All requesting establishments

I. OBJECTIVES:

1. To act as duly recognized agency to undertake practical testing for masks/respirators.

2. To conduct performance test on local exhaust ventilation at the workplace.

3. To give recommendation on the appropriate type of masks/respirators to be used at the workplace.

4. To give recommendation on the type/design of local exhaust ventilation for the improvement of the condition at the work site.

II. ACTIVITIES:

1. Prioritization of requests from establishments.

2. Conduct of performance tests for newly manufactured or used masks and respirators.

2.1 Dust respirators/masks test

- dust removing efficiency
- inhalation resistance
- dynamical leakage

2.2 Dust & Gas Respirators Test

- tightness test
- detoxicating efficiency of canister/cartridge
- smoke removing efficiency

2.3 Dust & Gas Respirators Test

- visual field
- dead space
- gravity
- hardness
- tensile elongation
- rubber material

- aging, heat resistance
- cold resistance
- ventilation resistance

3. Conduct efficiency test on existing local exhaust ventilation unit.

3.1 Local Exhaust Efficency Test

- dynamic & static pressure
- wind velocity & temperature of air duct
- duct thickness
- fan motor rotation
- belt tensile strength
- vibration
- current, voltage, resistance
- air current velocity & directional pattern

4. Evaluation of measurement results.

5. Recommendation.

6. Preparation of reports.

III. INPUTS:

A. Occupational Safety and Health Center:

A.1 Gas/Dust Masks and Respirators Testing Equipment

A.2 Local Exhaust Ventilation Testing Equipment

B. Requesting Establishments: Service Fees

IV. PERSONNEL REQUIREMENTS:

Five (5) Engineers
One (1) Clerk

V. BUDGET REQUIREMENT: P158,689.00

Consumables P139,113.00

1. Dust/Gas Masks and Respirators (6 months operation for 20 establishments)

Consumables: P6,844.40 x 20 = P136,888.00
and Power

2. Local Exhaust Ventilation P 2,225.00

Batteries: (12 pcs. AA size)
(P4.50 x 12)15 = P1,350.00
(1 pc 9V 006 P)
(P35.00 x 1)25 = 875.00

Supplies P1,400.00

Bond paper (2 ream)	(P60.00 x 2) =	P 120.00
Onion paper(4 ream)	(50.00 x 4) =	200.00
Carbon paper(2 box)	(40.00 x 2) =	80.00
Ribbon for electric typewriter (1)	(500.00 x 2) =	1,000.00

Budget for Gasoline: P150.00 x 25

Establishments (for local exhaust) P3,750.00

Contingency: 10% of the budget requirement for supplies consumables and gasoline
0.10 (136,113 + 1,400 + 3,750)= P14,426.30

---

* Budget Requirement was computed based on the following assumptions:

1. The cost of gasoline per trip to the requesting establishments is P150.00

2. A total of 20 establishments will avail of the technical service for Gas/Dust masks and respirators while 25 establishments will avail of the technical service for local exhaust ventilation system tests.

Project Title	:	Technical Assistance in the Conduct of Environment Health Activities
Lead Division	:	Environment Control Division
Target Clientele	:	Government Agencies, Organizations and Individuals Concerned with Occupational Health and Safety
Duration	:	June - December 1988

I. OBJECTIVES:

1. To assist government agencies, private organizations and concerned individuals on matters concerning Environmental Health and Safety and Industrial Hygiene issues.

2. To establish collaborative ties with other institutions/individuals concerned with Occupational Health and Safety activities such as the conduct of researches/studies.

II. ACTIVITIES:

The technical assistance program will cover activities such as rendering of lectures, instrument demonstrations, consultations in the preparation of training programs for Occupational Safety and Health personnel and conduct of research and studies.

III. INPUTS:

A. Occupational Safety and Health Center: Instruments, laboratory equipments and technical expertise of the personnel.

B. Requesting Organization/Individual: All other costs and needed materials incident to the completion of the Occupational Safety and Health activities being undertaken.

IV. PERSONAL REQUIREMENTS:

Two (2) Engineers

V. BUDGET REQUIREMENT: P8,300.00

Honorarium: P500.00 x 6 times x 2 engineers =	P6,000.00
Transportation Allowance: P150.00 x 2	1,800.00
Supplies:	500.00
	P8,300.00

Project Title	:	Development of Standard Forms and Guidelines for Work Environment Measurement and Testing of Mask/Respirators
Lead Division	:	Environment Control Division
Duration	:	July (for forms) October-December 1988 (for Guidelines)
Target	:	Standard form each for measurement of Dust, Physical Factors, Organic Solvents, Chemical Substances, Hazardous Gases, Masks/Respirators and Ventilating Equipment Developed.

I. RATIONALE:

Standardized forms are necessary for an efficient keeping of information and data management system. In the conduct of work environment measurement and the testing of masks/respirators, forms are needed to be developed and standardized.

These forms could later be used as source of basic information about environmental conditions of workplaces in the different industry, which at present, is very scarce. Eventually, these forms would also be indorsed to establishments capable of doing their own environmental monitoring so that Labor Inspectors could utilize them for their inspection purposes.

Likewise, guidelines will be developed on procedural aspects of carrying out work environment measurement and respirators evaluation in order to help the concerned industries in evaluating occupational hazards in their workplace as well as improve their working conditions.

II. OBJECTIVE:

1 To come up with standard forms for work environment measurement and monitoring that will be used to record, design of workplace measurement, measurement results, recommendation for work environment control and company information.

2. To develop comprehensive guidelines on respirators and on the conduct of work environment measurement which include evaluation of:

   - Physical Factors

     Noise
     Heat
     Illumination
     Vibration

   - Chemical Factors

     Gases analyzed by Detection Tube Method
     Gases and vapors nomitored by Direct Reading Instruments

III. ACTIVITIES:

1. Gathering of similar forms used by other institutions/countries conducting work environment measurement and mask/respirators testing as reference materials.

2. Development of standard forms each for measurement of dust, physical factors, chemical substances, masks/respirators and local exhaust ventilation system in consultation with the assigned JICA expert.

3. Pre-limenary evaluation of the efficiency of the developed standard forms.

4. Development of Guidelines, on Work Environment Measurement and Respirators.

IV. PERSONNEL REQUIREMENT:

Twelve (12) Engineers
Two (2) Clerks

V. BUDGET REQUIREMENT: P 9,338.00

Transportation Allowance P 150.00 x 30 trips = P4,500.00

Supplies: P3,989.00

Bond paper	(4 ream)	P	60.00 x 4	=	P 240.00
carbon paper	(4 ream)	P	50.00 x 4	=	200.00
mimeo paper	(1 ream)	P	60.00 x 1	=	60.00
ink for mimeo	(1 tube)	P	150.00 x 1	=	150.00
ribbon (elec. typewriter)	(2 pc.)	P	500.00 x 2	=	1,000.00
stapler wires	(2 box)	P	40.00 x 2	=	80.00

electronic stencils		P 400.00 x 1 =		400.00
liquid paper	(2 pc.)	P 50.00 x 2 =		100.00
liquid eraser for stencil	(1 pc.)	P 20.00 x 1 =		20.00
touch and go	(2 pc.)	P 20.00 x 2 =		40.00
carbon paper	(3 box)	P 100.00 x 3 =		300.00
yellow paper	(8 pads)	P 15.00 x 8 =		120.00
folders	(50 pc.)	P 1.25 x 50=		62.50
ballpens	(14 pc.)	P 3.00 x 14=		42.00
graphing papers	(100 pc.)	P 0.50 x100=		50.00
fastener	(1 box)	P 100.00 x 1 =		100.00
pencils	(14 pc.)	P 1.75 x 14=		24.50
technical pens	(1 set)			1,000.00

Contingency: 0.10 (8,489.00) = P 848.90

SAFETY CONTROL DIVISION

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program / Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
1. Staff Development	Increase in expertise and skills in conducting safety test for effective rendering of technical services to the public	10 trained personnel	1.1 Training of personnel by JICA long term expert on: 1.1.1 Testing and evaluation of suitability of Personal Protective Equipment (PPE) - Safety Helmet - Safety Shoes - Safety Belt - Safety Spectacles Activity: 1. Classroom lectures & discussions on the different parts & functions of each PPE 2. Actual testing of locally available PPE 3. Evaluation of Test Results.	July - Aug.	P18,634.50	10 engineers 2 clerks	
		8 trained personnel	1.1.2 Testing of Grinding Wheel Activity: 1. Classroom discussion & lecture on safety of grinding wheels 2. Actual testing 3. Evaluation of test results	September	P4,000.00	8 engineers 1 clerk	

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
	Increased knowledge & skills in safety assessment in workplace	10 trained personnel	1.1.3 Training on General Safety Control Activity: 1. Classroom lectures & discussions on hazards commonly found in different establishments. 2. Film showing/discussion 3. Plant visit in at leat 5 different establishments inside Metro Manila	August	P9,000.00	10 engineers 2 clerks	
	Increase in expertise and skills in conducting tests of boilers and pressure vessels	10 trained personnel	1.2 Training of JICA short term expert on Testing and Evaluation of Boilers and Pressure Vessels Activity: 1. Classroom discussion & lecture on the different types of boilers & pressure vessels; Identification of parts & functions. 2. Lecture & training on the use of sophisticated instrument in the testing of Boilers & Pressure Vessels. 3. Actual Testing on at leat 6 different establishments. 4. Evaluation of Test Results.	Oct. - Dec.	P3,000.00	10 engineers 2 clerks	Evaluation mark given by the expert at the end of the training

AREA	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	ACTION PLAN				
			Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
	Upgrade the quality of knowledge and skills on safety of boiler & pressure vessel and Evaluation of PPE	1 trained personnel	1.3 Fellowship training in Japan Activity: 1. Classroom lectures & discussions 2. Observation Tours/Factory Visit	Feb.-Aug. 1989	P46,000.00	1 senior engineer	
	Increased knowledge in Research Methodology and data analyses	2 trained personnel	1.4 Formal Training in local institution	Nov.-Dec.	P4,000.00	2 senior engineers	
2. Dialogue	Increase in demand of services rendered by OSHC	Safety practitioners, Accredited safety organizations & institutions and labor orgs.	Dialogue/Conference on OSH with emphasis on General Safety Control Activity: 1. Development of technical papers on general safety control. 2. Conduct of dialogue/conference 3. Evaluation of dialogue and preparation for a final dialogue.	one day (Oct.)	P8,000.00	SCD	
3. Developing and implementing programs, project services for general safety conditions		90% of ceramic industry in M.M.	Fact Finding Survey a. Data gathering to establish Baseline information. b. Actual Survey on the general safety conditions.		P6,000.00	6 engineers 1 clerk	

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
4. Technical Public Services and Assistance	Effective checking, evaluation in monitoring of general safety conditions in workplace.	all requesting establishments including those referred by	4.1 Conduct of actual test of: 4.1.1 Personal Protective Equipment 4.1.2 Grinding Wheels 4.1.3 Boilers & Prssure vessels Activity: 1. Prioritization of request from establishments 2. Conduct of actual test. 3. Evaluation of test results. 4. Preparation of Reports. 4.1.4 Safety Assestment in workplaces.	 Aug.-Dec. Oct.-Dec. Nov.-Dec. Aug.-Dec.	P43,000.00	5 engineers 1 clerk	
	Increase in public awareness about OSH and OSHC's activites	All requesting organizations & concerned individuals	Technical Assistance in the form of lectures, demonstration on safety devices & testing equipment.	July-Dec.	P8,500.00	6 senior staff	Final Report

K R A	QUANTITATIVE OBJECTIVE	TARGET OBJECTIVE	A C T I O N P L A N Program/Activity	Time Frame	Budget Requirement	Personnel Involved	Monitoring Control System
	Effective & efficient conduct of safety test & assessment of general safety conditions in workplaces.	Std. Forms for: 1. PPE test. 2. Grinding wheel test 3.Boiler & Pressure vessel test 4. Safety inspection	Development of std. forms & testing guidelines Activity: 1. Gathering of similar forms used by other institutions conducting PPE, Boiler & Prssure vessel, & Grinding wheel testing 2. Development of std. forms each for the testing of safety helmet, safety shoes, safety belts, safety spectacles, grinding wheels, evaluation of boiler & pressure vessels & general safety inspection 3. Preliminary evaluation of efficiency of the developed std. forms. 4. Preparation of guidelines.	July-Sept. Oct.-Dec. March Oct.-Dec. March July-Aug.	P2,000.00	10 engineers 2 clerks	Final Report

WORKPLAN

Safety Control Division

ACTIVITIES	1984 JULY	AUG.	SEPT.	OCT.	NOV.	DEC.	1989 JAN.	FEB.	MAR.	APRIL	MAY
Staff Development											
1.1 Foreign Training (JICA)											
1.1.1 Personal Protective Equipment	July to August										
1.1.2 Grinding Wheel			September								
1.1.3 Training on General Safety Control		August									
1.2 Training of JICA short term expert on Testing and Evaluation of Boilers and Pressure Vessels				October to December							
1.3 Fellowship Training in Japan										February 1989 to August 1989	
1.4 Formal Training in local institution					Nov. to Dec.						
II Dialogue/Seminar				1 day (Oct.)							
III Fact Finding Survey											
3.1 Baseline Information gathering	July - August										
3.2 Actual Survey on Safety Conditions in Workplaces			September to December								
4. Services											
4.1 Conduct Test On:											
4.1.1 PPE Evaluation			August to December								
4.1.2 Grinding Wheels				October to December							
4.1.3 Boilers & Pressure Vessels					Nov. to Dec.						

W O R K P L A N

A C T I V I T I E S	1 9 8 8 : JULY : AUG. : SEPT. : OCT. : NOV. : DEC. :	1 9 8 9 : JAN. : FEB. : MAR. : APRIL : MAY
4.2 Evaluation of General Safety Condition	August to December	
4.3 Technical assistance in the form of lectures, demonstration on safety devices & testing equipment.	July to December	
Forms/Guidelines		
5.1 Preparation of forms of PPE	July to September	
5.2 Boilers & Pressure Vessels	October to December	
5.3 Grinding Wheels	October to December	
5.4 Safety Inspection	July to August	
II Joint Paper		December
III Annual Report		December

Project Title : Training on General Safety Control

Duration of Project : One month (August, 1988)

Division : Safety Control Division

I. OBJECTIVE:

Increase knowledge/expertise in assessment of general safety condition

II. ACTIVITIES:

1. Lecture on hazards commonly found in different establishment
2. Plant visit on at least five (5) different establishments in Metro Manila
3. Film showing

III. INPUTS:

Occupational Safety and Health Center

IV. PERSONNEL REQUIREMENT:

Ten (10) Engineers

V. BUDGET REQUIREMENT: P 9,000.00

1. Dust Mask	10 pcs x P 20.00	____	P 200.00
2. Safety Shoes	10 pcs x P300.00	____	P3,000.00
3. Safety Helmet	10 pcs x P100.00	____	P1,000.00
4. Working Gloves	10 pcs x P 50.00	____	P 500.00
			4,700.00

SUPPLIES:

Bond Paper	2 rms x P 60.00	__	P 120.00
Ball Pen	14 pcs x P 3.50	__	49.00
Yellow Pad	10 padsx P 30.00	__	140.00
Pencil	1 box x P 30.00	__	30.00
Typewriter ribbon	1 x P500.00	__	1,000.00
Eraser	10 pcs x P 2.00	__	20.00
Snowpake	2 bot x P 15.00	__	30.00
Onion skin	2 rms x P 50.00	--	100.00
			P 1,409.00

Gasoline Allowance: P 150/trip x 10 trip P 1,500.00
Meal Allowance : P 25/day x 7 x 10 = 1,790.00

Contingency: 10% of the budget requirement of supplies gasoline allowance
10 (P1,376.00 + P 3,290.00) = P 466.60

PROJECT PROFILE

Project Title : Conduct of Performance Testing of Personal Protective Equipment/Boilers. Pressure Vessels and Grinding Wheels.

Division : Safety Control Division

Duration of Project : A. Personal Protective Equipment
August - December
B. Boiler and Pressure Vessels
November - December
C. Grinding Wheel
October - December

Target Clientele : All requesting establishments and those referred by Labor Inspectors

I. OBJECTIVES:

To act as duly recognized agency to undertake practical testing for personal protective equipment, boilers, pressure vessels and grinding wheels.

II. ACTIVITIES:

1. Prioritization of requests from establishment
2. Conduct of Performance tests for newly manufactured orused personal protective equipment
3. Conduct boiler test, pressure vessels test and grinding wheel test
4. Evaluation of measurement results
5. Recommendation
6. Preparation of reports

III. INPUTS:

A. Occupational Safety and Health Center

1. Safety helmets testing equipment
2. Safety belt testing equipment
3. Safety shoes testing equipment
4. safety spectacles testing equipment
5. Boilers and pressure vessels testing equipment
6. Grinding wheels testing equipment

B. Requesting establishments: Service Fees

C. Those referred by labor inspectors: Service Fees

IV. PERSONNEL REQUIREMENTS:

Five (5) Engineers
One (1) Clerk

V. BUDGET REQUIREMENT : P 43,000.00

Consumables:

A. Personal Protective Equipment
P300 x 50 = 15,000.00

B. Boilers and Pressure Vessels
P250.00 x 50 = 12,500.00

C. Grinding Wheels
P 30 x 50 = 1,500.00

TOTAL P29,000.00

Supplies:

Bond paper (2 ream)	P 60 x 2	= P	120.00
Onion paper(2 ream)	P 50 x 2	= P	100.00
carbon paper (2 box)	P 40 x 2	= P	80.00
typewriter ribbon elec. (3pcs.)	P500 x 3	= P	1,500.00
			1,700.00

Gasoline Allowance -	P150.00/trip x 25	=P	3,750.00
Meal Allowance -	25.00/day x 25x6	=P	3,750.00
			7,500.00

Contingency: 10% of the budget requirement for supplies and consumables
0.10 (700 + 29,00 + 7,500)
= P3,820.00

Project Title : Training on Testing and Evaluation of Personal Protective Equipment

Lead Division : Safety Control Division

Duration of Project : July to August 1988

Participants : 10 Engineers

I. OBJECTIVES:

Increase in expertise and skills in conducting tests of personal protective equipment for effective rendering of technical services to the public.

II. ACTIVITIES:

1. Familiarization on different parts and functions of personal protective equipment apparatus
2. Conduct actual testing on locally available personal protective equipment
3. Evaluation of test results
4. Preparation of reports

III. BUDGET REQUIREMENT: P18,634.50

Consumables:

1. Safety shoes	10 pairs	@ P600	=	P 6,00.00
2. Safety helmets	10 pcs.	@ P300	=	3,000.00
3. Safety Belt	10 pcs.	@ P300	=	5,000.00
4. Safety Spectacles	10 pairs	@ P500	=	5,000.00
5. Oil clay	1000 grams		=	1,000.00
6. Bond paper	2 reams	-@ P60	=	120.00
7. Yellow pad	10 pads	@ P14	=	140.00
8. Ball pen	20 pcs.	@ P 5	=	100.00
9. Pencil	20 pcs.	@ P 3	=	60.00
10. Eraser	10 pcs.	@ P 3	=	30.00
				18,450.00

Contingency: 10% of the budget requirement for consumables
10 (18,450) = P184.50

Project Title : Training on Test of Boilers and Pressure Vessels

Lead Division : Safety Control Division

Duration of Project : October to December 1988

Participants : 10 Trained Personnel

I. OBJECTIVES:

To increase expertise and skills in conducting tests of boilers and pressure vessels.

II. ACTIVITIES:

1. Familiarization on different parts of boilers and pressure vessels
2. Identifying the functions for each part
3. Lecture and training on the use of sophisticated instruments in conducting test
4. Conduct actual testing on boilers and pressure vessels on at least 6 different establishments.
5. Evaluation of test results
6. Preparation of report

III. BUDGET REQUIREMENT: P3,000.00

A. Consumables: Batteries 1.5 AA Size - P4.50 x 12=P54.00

B. Supplies:

Bond paper (2 ream)	P60.00 x 2 =	P 120.00
Onion paper(2 ream)	P50.00 x 2 =	P 100.00
Carbon paper(1 box)	P40.00 x 1 =	P 40.00
Ribbon for Typewriter (1pc.)	P500.00x 1 =	P500.00
Ballpen and Pencil (10 pcs.)	P 5.00 x 20=	P 100.00
Yellow pad (5 pcs.)	P14.00 x 10=	140.00
		1,000.00
Gasoline Allowance - P150/trip x 3		P 450.00
Meal Allowance - 25/dayx3x10		750.00
		P1,200.00

Contingency: 10% of the budget requirement for supplies and consumables

0.10 (1,000 + 54.00+1,200

= P225.40

Project Title : Training on Research Methodology and Data Analysis

Duration : Two (2) months (November to December 1988

I. OBJECTIVE:

Develop expertise in conducting surveys and researches related to occupational safety to increase efficiency in the performance of duties

II. ACTIVITIES:

Formal training to institution conducting seminars/lectures on research methodology and data analysis

III. PERSONNEL REQUIREMENT:

Two (2) Engineers

IV. BUDGET REQUIREMENT: P 4,000.00

Tuition Fee _ _ _ _ _ _ _	P1,000.00	P 2,000.00
Travelling and Meal Allowance		2,000.00
		P 4,000.00

Project Title	:	Symposium and Dialogue
Division	:	Control Safety Division
Duration of Project	:	One (1) day in October
Personnel Involved	:	10 Engineers
Participants	:	Representatives from different safety organizations and Institutions, public and safety practitioners.

I. OBJECTIVES:

1. To create public awareness on the type of services the safety control division can offer.
2. To find out what the Center through the Safety Control Division can offer to government and private organizations and institutions concerned in occupational safety and health and vise versa.
3. To establish linkages for future colaborative undertakings.

II. ACTIVITIES:

1. Development of technical papers on priority issues concerning safety control in workplaces
2. Preparation and distribution of invitation letters to target participants.
3. Conduct of dialogue/conference
4. Preparation and evaluation of final dialogue/conference proceedings.

III. BUDGET REQUIREMENTS: P 8,000.00

Supplies:

Bond paper 4 reams	P 60	x 2	=	P 240.00
Onion skin 4 reams	50	x 2	=	200.00
Stencil paper 1 box	300	x 1	=	300.00
Mimeo ink 1 tube	150	x 1	=	150.00
Typewriter ribbon electric	500	x 1	=	500.00
Correction fluid 1 bottle	30	x 1	=	30.00
Eraser for stencil 1 bottle	50	x 1	=	50.00
Touch & Go 1 bottle	25	x 1	=	25.00
Staple wire 1 box	40	x 1	=	40.00
				P1,585.00

Snacks for 50 participants - P20 x 50 = P 1,000.00
Lunch for 50 participants - 50 x 50 = 2,500.00
P 3,500.00

Resource Speaker : 2 persons, 2 hours each at P 500/hour = P 2,000.00

Contingency: 10% of the budget requirements of supplies and payment for resource speakers

.10 (P1,585.00 + P 3,500.00 + P P 2,000.00)
= P 7,085.00

Project Title : Research Work in Ceramic Industry in Metro Manila

Division : Safety Control Division

Duration : Baseline information gathering - July to August
Actual survey on Safety Conditions in Workplaces in September to December

Target Clientle : 90% Ceramic Industry in Metro Manila

I. OBJECTIVES:

The primary objective of the survey is to establish a baseline data of Safety Control Division in ceramics which lead to the formulation of guidelines, policies concerning occupational safety and health.

II. ACTIVITIES:

1. Development of Data Gathering procedures
2. Survey of literature on the present profile of the industry
3. Listing of all ceramics factory in Metro Manila
4. Evaluation of Data
5. Preparation of final report

III. PERSONNEL REQUIREMENTS:

Six (6) Engineers
One (1) Clerk

IV. BUDGET REQUIREMENTS: P 6,000.00

Supplies:

Bond paper	4 reams	P 60 x 4 =	P 240.00
Onion skin	4 reams	50 x 4 =	200.00
Mimeo paper	1 ream	60 x 1 =	60.00
Ink for mimeo	1 tube	150 x 1 =	150.00
Typewriter ribbon	1 pc	500 x 1 =	500.00
Yellow Pad	4 pads	14 x 4 =	56.00
Correction fluid stencil	1 bot.	30 x 1 =	30.00
Liquid Paper	1 bot.	50 x 1 =	50.00
Touch and go	1 bot.	50 x 1 =	50.00
Staple wires	1 box	40 x 1 =	40.00
			P1,376.00

Gasoline Allowance: P 150/trip x 10 trip P 1,500.00
Meal Allowance : P 25/day x 7 x 10 = 1,790.00

Contingency: 10% of the budget requirement of supplies gasoline allowance
10 (P1,376.00 + P 3,290.00) = P 466.60

Project Title : Development of Standard forms and Guidelines for Personal Protective Equipment Boilers, Pressure vessels and Grinding wheels Testing

Division : Safety Control Division

Duration of Project : A. Personal Protective Equipment
July to September
B. Boilers and Pressure Vessels
October to December
C. Grinding Wheels
October to December
D. General Safety Condition - July

Personnel Involved : 10 Engineers
2 clerks

I. OBJECTIVES:

To develop standard forms and guidelines used in testing personal protective equipment. Boilers, pressure vessels, grinding wheels and also on evaluation of general safety condition.

II. ACTIVITIES:

1. Gathering of similar forms used by other institutions countries conducting PPE, Boilers and Pressure vessels and Grinding Wheels Testing
2. Development of standard forms each for measurement of impact testing for safety helmets, safety shoes, safety belts, safety spectacles, evaluation of boilers and pressure vessels and safety of grinding wheels.
3. Preliminary evaluation of the efficiency of the developed standard forms
4. Preparation of guidelines

III. BUDGET REQUIREMENS: P 2,000.00

Supplies:

Bond Paper	2 reams	P 60 x 2	= P 120.00
Onion skin	2 reams	50 x 2	= 100.00
Mimeo paper	1 ream	60 x 1	= 60.00
Ink for mimeo	1 tube	150 x 1	= 150.00
Typewriter ribbon	1 pc	500 x 1	= 500.00
Correction fluid	1 bottle	30 x 1	= 30.00

Eraser for stencil	1 bot.	50 x 1	=	40.00
Touch and Go	1 bottle	25 x 1	=	25.00
Staple wires	1 box	40 x 1	=	40.00
				P1,075.00

Contingency: 10% of the budget requirement of supplies
.10 (P1,075.00) = 107.5